

令和6年度使用小学校用教科書

# 選 定 資 料

令和5年7月

尾張東部教科用図書採択地区協議会

|     |    |         |     |        |  |         |      |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|
| 種目名 | 国語 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 光村図書 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点          |           | 東京書籍  | 教育出版   | 光村図書   |
|---------------------|-----------|---|--|--|
| 1 学習指導要領との関連        |           | ・学習指導要領の趣旨を反映している。育成する資質・能力や各単元での学習過程が系統的かつ見やすく配列されており、学習者が見通しをもって主体的に学ぶことができる。   | ・学習指導要領の趣旨を反映している。育成する資質・能力や学習のポイントが教材ごとに明示されており、学習者による深い学びが実現できる。   | ・学習指導要領の趣旨を反映している。育成する資質・能力が明示されており、学習活動ごとの進め方や活動例が充実しているため、学習者が主体的に学ぶことができる。  |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | ・協働的な学習活動が系統的に配置されており、様々な課題を解決して自分らしく生きていく力を育むことができる。<br>・QRコンテンツが充実しており、ICTを活用して子供たちが自ら学ぶ態度を養うとともに、緊急時にも安心・安全に学ぶことができる。  | ・社会性を育てる教材、ふるさとを愛する心を育む教材、命や思いやりを大切にする気持ちを育てる教材等がバランスよく選定されている。あいちの教育の基本理念である「自らを高めること」と「社会の担い手となること」について、幅広く学ぶことができる。   | ・人としての在り方・生き方を考えさせられる優れた文章が数多く掲載されており、豊かな人間性を育むことができる。<br>・社会の問題や日常の課題について考え、解決する活動が充実しており、協働する中で物事を多面的に捉える見方や考え方を身に付けることができる。   |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | ・国語科で身につけたい資質・能力の3つの柱である「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」を「言葉の力」として明確化し、段階的・系統的にバランスよく配列されている。<br>・言葉がもつよさを認識し、実感できる言語活動を充実させるような内容が選択されており、学びに向かう力が高まるよう工夫されている。<br>・デジタルノートの作り方、観察したことを書こう、案内の手紙を書こう、図書館へ行こうなど、他教科の学習でも活用できるような題材の選定がされている。 | ・生きてはたらく言葉の力を育むことができるよう、「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」がバランスよく学期の中に位置づけられるように配慮されている。<br>・自分に焦点を当てたテーマが多く、自己理解につながる内容が選択されている。また、一人一人の児童が課題をもち、自ら学ぶ意欲を持たせるような教材や想像力豊かな心を育む教材が選択されている。<br>・社会科の学習で活用できる意見文のまとめ方、生活科・理科の学習で活用できる記録文・報告書のまとめ方など、話題、題材、言語活動などが、多様な視点から他教科の学習で活用できるように配慮している。 | ・生きてはたらく「知識及び技能」の習得を目指し、すべての学習活動において、言葉に着目し、語彙を広げ、語感を磨くための工夫を設けている。また、各領域の学習活動の中で、互いの立場や考えを尊重しながら、言葉で伝え合う力を高め、「思考力・判断力・表現力」を養うことができるように配慮している。そして、それらを相互に関連させつつ、一体的に育成できるように、バランスよく配列されている。<br>・一人一人が個性をいかして主体的に学習に取り組めるように、ユニバーサルデザインに注目し、多様性と個を認め合いながら、喜びや達成感を得られるような教材が選択されている。<br>・観察記録文を書く、新聞を作る、グラフや表を引用して書くなど、他教科の学習でも活用できる |

|           |  |  |  |
|-----------|--|--|--|
|           |  |  | ような話題と題材の選定がされている。   |
| (2) 内容の程度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各領域の単元を「見通す」「取り組む」「振り返る」の問題解決的な3ステップの学習過程で構成され、発達段階に応じた資質・能力を着実に身につけられるように工夫されている。</li> <li>・デジタルコンテンツが豊富に用意されており、それらを活用し、書き出したり、整理したりすることで「個別最適な学び」や「協働的な学び」を促す工夫がされている。</li> <li>・巻末付録には、各単元の補助や学習の振り返り、学んだことの活用や発展資料に関する教材が配置され、児童のさまざまなニーズに応えられるように配慮している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元扉の「学習のめあて」から「本文」、「学習のめあて」と「振り返ろう」、「ここが大事」までが、重点事項に焦点化された一つのまとまった学びとしてつながっており、目指す資質・能力を着実に身につけられるように工夫されている。また、単元数は、系統の展開をおさえながら、学年の発達段階や時数に応じた無理のない構成となっている。</li> <li>・デジタルコンテンツの「まなびリンク」は、ウェブサイトと連動して、充実した情報を取り出すことができ、児童の学びに向かう力を高めるような工夫がされている。</li> <li>・巻末付録には、単元教材や小教材の学習を深めたり、個に応じた学習や家庭学習などで、言語活動を進めたりする際の支援となる資料（言語・語彙・情報・文学に関するもの）が配置されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭の「国語の学びを見わたそう」では、学びの流れが一目で分かるように明示されている。学習指導要領に示された言語活動例が、低・中・高学年それぞれの段階で着実に習得できるよう、育成をめざす資質・能力が明確になるように教材を配列している。</li> <li>・学びを充実させるデジタルコンテンツが豊富に用意されており、子ども一人一人が問いをもつための動画や、前学年までに学んだ言葉を振り返ることができる資料などが収録されている。</li> <li>・巻末付録「学習を広げよう」では、学年に応じて補充的な学習・発展的な学習が進められるように、読書教材やことばに関する資料、原稿用紙の使い方などが配置されている。</li> </ul> |
| (3) 内容の構成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全単元に「学習の流れ」が提示され、学習目標や計画が立てやすく配慮されている。</li> <li>・情報の扱い方については、「情報のとびら」を2年以上に年3か所、新設されている。4つの観点で系統立てて教材化している。</li> <li>・我が国の言語文化に親しみ、その担い手として豊かに継承する態度を育成するために、言葉の由来や変化について学ぶための「伝えたい言の葉」という単元を、全学年に系統的に設定している。</li> <li>・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の系統・配列・分量は適切である。特に「読むこと」に重点を置いている。</li> <li>・言語活動は、他教科等の学習や日常生活に即した題材が豊富に例示され、自らの生活と結び付け</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全単元に「見通しをもとう」や「学習の進め方」が明示され、学習の目標や計画が立てやすく配慮されている。</li> <li>・情報を取り出したり、情報と情報との関係を整理したりする言語活動が多く設定されている。また、付録『情報のまとめ』と連携し、情報の扱い方をまとめることができるように配慮している。</li> <li>・各学年に古典作品にふれる系統の2つの教材と季節の風物や言葉遊びなどの言語文化に目を向ける2つの教材を系統的に配置している。</li> <li>・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の系統・配列・分量は適切である。特に「書くこと」に重点を置いている。</li> <li>・言語活動は、他教科での学習内容も視野に入れ</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「見通しをもとう」では、一読後の児童の考えを尋ねる「問いをもとう」から始まっており、児童が主体的に学習目標や計画を立てることができるよう工夫されている。</li> <li>・情報の扱い方に特化した教材が、2年以上に設定されている。また、年間2か所に整理されており、各領域の学習活動と密接に関連させて配置されている。</li> <li>・神話・伝承・民話・昔話・短歌・俳句・古文・漢文などの作品を多数取り上げ、これらに親しむ活動を取り入れている。</li> <li>・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の系統・配列・分量は適切である。特に「話すこと・聞くこと」に重点を置いている。</li> </ul>     |

|                  |  |  |   |
|------------------|--|--|---|
|                  | <p>て取り組める工夫がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙指導では、文法と語彙それぞれに特化した「言語相談室」を設けており、児童自ら学習課題を見出せるように配慮している。</li> <li>・読書指導は、4, 7, 12月と年間3か所に特設単元を設定し、生涯にわたって読書に親しむ習慣や態度を育めるように配慮している。</li> </ul> | <p>ながら、学校内、地域など、社会に広がる活動も適切に配置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙指導では、各巻の「学習の手引き」の「言葉」「言葉を増やそう」、巻末の「言葉の木」において、児童の語彙拡充のために語句をまとめて示す配慮をしている。</li> <li>・読書指導では、読書意欲を高め、日常生活において読書活動を活発に行うことができるように、図書紹介を中心とした交流活動を行う読書交流教材を全学年に配置している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動は、児童に分かりやすく、想像しやすい作品や挿絵が充実しており、語彙を豊かにし、もの見方を広げるように配慮されている。</li> <li>・語彙指導では、1年下巻以降の巻末折込に、考えや気持ちを伝える言葉をまとめた「言葉の宝箱」を設け、児童が主体的に活用できるように配慮している。</li> <li>・読書指導では、4, 7月と年間2か所に特設単元を設定し、図書館活用や、読書に関する知識・技能等の習得を目指す活動を配置している。</li> </ul> |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動を示したページが見開き構成になっており、学習の全体像を捉えやすい。</li> <li>・ページの下に1行ごとのドットが示されており、行数が分かりやすい。</li> <li>・単元扉に大きな写真やイラスト、学習の見通し、学習のポイント等が書かれており、単元の導入時に活用しやすい。</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ページの下に1行ごとのドットが示されており、行数が分かりやすい。</li> <li>・学ぶ領域ごとに色分けが明確にされており、一目でどの領域の学習をするかが分かりやすい。</li> <li>・言葉について学ぶページが数多く配置されており、児童の言語能力や語彙力を単元ごとに育てやすい。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動を示したページが見開き構成になっており、学習の全体像を捉えやすい。</li> <li>・巻頭に前学年の振り返りと現学年での学習の見通しをもつことができるページがあり、児童に長期的な学習の見通しと学ぶ意欲をもたせやすい。</li> <li>・絵や写真が効果的に用いられており、児童の考えや想像が広がりやすい。</li> </ul>  |
| 5 印刷・造本等         | <p>1～4年生は上下巻の分冊になっている。</p> <p>印刷は鮮明で文字は読みやすい。</p> <p>製本は堅牢である。</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年上下巻の分冊になっている。</li> <li>・印刷は鮮明で文字は読みやすい。</li> <li>・製本は堅牢である。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1～4年生は上下巻の分冊になっている。</li> <li>・印刷は鮮明で文字は読みやすい。</li> <li>・製本は堅牢である。</li> </ul>  |

|     |    |         |     |        |  |         |      |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|
| 種目名 | 書写 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 教育出版 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点          |           | 東京書籍  | 教育出版  | 光村図書  |
|---------------------|-----------|---|---|---|
| 1 学習指導要領との関連        |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>文字を正しく整えて書くために見通しをもって主体的に学ぶことができるような構成になっている。</li> <li>書写の学びを他教科や学校生活に生かすための工夫がされている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決に向けて、「書く力」「学び方」「伝え方」を身に付け主体的に学ぶことができるような構成になっている。</li> <li>書写で学んだことを日常生活や学習活動のどの場面で生かせるか分かるように工夫されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>单元ごとに学習の進め方を示し、見通しをもって主体的に学ぶことができるような構成になっている。</li> <li>正しく整えて文字を書く力を他教科や日常の言語生活で生かせるよう工夫されている。</li> </ul>   |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>導入段階で課題を見つける設定があり、自ら学びに向かい、主体的に活動しやすい工夫がされている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>『書いて伝え合おう』では、書写で学習したことを、他者に伝えるための具体例が多く取り扱われている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>国語との関連教材が多く取り扱われており、SDGs ブックもあることで、書写での学習が日常生活に活用できるよう工夫されている。</li> </ul>  |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的な学びができるよう、「見つけよう」「たしかめよう」「生かそう」「ふり返ろう」という学習の流れが意識しやすい構成になっている。</li> <li>基礎となる用具の使い方や書く姿勢が、丁寧に扱われていることで、基礎的な技能が身に付くよう工夫されている。</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>全学年で手紙を書く活動が取り扱われていたり、発達段階に応じて学級新聞の書き方が示されていたりすることで、伝え合う楽しさを実感し、主体的に学べるよう工夫されている。</li> <li>『ふり返り伝え合おう』で相互批正の方法が示されていることに加え、「ためし書き」と「まとめ書き」をする欄で自己批正を行うことで、基礎的な技能が身に付けやすい内容になっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>大切なポイントが穴埋め式で書き込みできるようにされており、主体的な学びができるよう、内容が工夫されている。</li> <li>運筆や筆の使い方がイメージしやすいよう、写真やキャラクター、イラストなどを用いて表現されており、基礎的な技能を身に付けやすいよう工夫されている。</li> </ul>                     |
|                     | (2) 内容の程度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年で学ぶ内容に適した題材が取り上げられており、生活や他教科の学習に生かせるように工夫されている。</li> <li>書風はのびやかで、筆使いが視覚的に分かるように、朱墨と淡墨で示されている。</li> <li>「文字といっしょに」では、文字文化への興味・関心を引き出すように工夫されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「ここが大切」で、学年ごとに児童がつまずきそうな箇所について、細かな説明が記されている。</li> <li>書風は平易で児童にとって親しみやすく、朱墨と淡墨で分かりやすく示されている。</li> <li>発展的な学習では、各単元で学んだことを、広げて生かせるような内容が取り上げられている。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>一つの単元に学習内容を盛り込みすぎることなく、適度な量で順序良く学習が進められるよう配慮されている。</li> <li>運筆のポイントが、イラストとともに分かりやすく示されている。</li> <li>発展的な学習では、他教科の学習内容と関連付けたり、世界の文字や文化に触れたりできるような内容を取り上げている。</li> </ul> |

|                  |           |   |   |  |
|------------------|-----------|---|---|--|
|                  | (3) 内容の構成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階に合わせた教材が扱われ、既習事項を振り返りながら基礎的・基本的な事項を確実に習得できるよう工夫されている。</li> <li>・水書での運筆や筆圧の体験を硬筆に生かしたり、毛筆で学習したことを硬筆で確かめたりし、硬筆と毛筆の関連性を理解できるよう工夫されている。</li> <li>・「見つけよう」で自分の課題を設定し、「書写のかぎ」文字を整えて書くためのポイントを確認した後、文字を書いて確かめることで、主体的に学習を進めることができるよう工夫されている。</li> <li>・俳句や古典、漢文を書いて味わう活動や文字の成り立ちを知ることで、我が国の文化を尊重する心を養うよう工夫されている。</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階に合わせた教材が扱われ、既習事項を振り返りながら基礎的・基本的な事項を確実に習得できるよう工夫されている。</li> <li>・水書での運筆や筆圧の体験を硬筆に生かしたり、毛筆で学習したことを硬筆で確かめたりし、硬筆と毛筆の関連性を理解できるよう工夫されている。</li> <li>・「生かそう」で他教科に応用する展開を繰り返すことで、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> <li>・古典や書き初め、年賀状を書く活動や、文字の成り立ちを知ることで、我が国の伝統や文化を尊重できるよう工夫されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階に合わせた教材が扱われ、書写の学習の基礎的・基本的な事項を無理なく習得できるよう工夫されている。</li> <li>・水書での運筆や筆圧の体験を硬筆に生かしたり、毛筆で学習したことを硬筆で確かめたりし、硬筆と毛筆の関連性を理解できるよう工夫されている。</li> <li>・「学習の進め方」が全教材に書かれており、主体的に学習を進めることができるとともに、「たいせつ」を確認することで学習のポイントを確実に身に付けることができるよう工夫されている。</li> <li>・『もっと知りたい』では、文字の歴史や各地の毛筆用具を紹介し、書写についての興味・関心を高めることができるよう工夫されている。</li> </ul>     |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等 |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習過程は同じ場所に配置され、使用色も少なく、シンプルに示すことにより、学習の流れやポイントが分かりやすくなっている。</li> <li>・朱墨と薄墨で運筆を示したり、穂先をイラストで表したりして、学習するポイントが視覚的につかみやすい。また、キャラクターによる助言は、意識づけに効果的である。</li> <li>・児童にありがちな課題を例に出し、どうすれば解決できるか考えさせている。</li> <li>・『生活を広げよう』『文字といっしょに』では、書写の学習で身に付けた力が、国語や他教科、日常生活に活用できるよう工夫されている。二次元コードをタブレット端末等で読み取ると、筆使いや筆順を確認できるなど、自学自習にも役立つ工夫がされている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「考えよう」「ここが大切」「生かそう」の三つのステップで、学習の流れが分かりやすく示されている。</li> <li>・朱墨と薄墨で示された図版や写真の掲載に合わせて、筆使いや字形の整え方を確かめるポイントが示されており、視覚的に学習内容が理解できるようになっている。</li> <li>・授業のはじめに「ためし書き」で自分の課題に気づき、授業の終わりに「まとめ書き」をして比べることにより、1時間の授業の中で自らの成長に気づかせる工夫がされている。</li> <li>・『レッツ・トライ』『書いて伝え合おう』では、書写の学習で身に付けた力が、国語や他教科、日常生活の「どの場面で」生かせるのかが、すぐに分かるように工夫されている。二次元コードをタブレット端末等で読み取ると、運筆や筆使いを確認することができるなど、学びが深まる工夫がされている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習の進め方」が各教材に示され、学習の流れがひと目で分かるよう工夫されていて、見通しをもって取り組むことができる。</li> <li>・「たいせつ」で、学習のポイントが簡潔にまとめられている。</li> <li>・学習のポイントが、穂先の写真に加えキャラクターの動きやオノマトペ、穂先や筆圧の図と組み合わせるなどして図解の工夫がされていて、イメージしやすい。</li> <li>・『書写広げたい』では、書写の学習で身に付けた力が、国語や他教科、日常生活に活用できるよう工夫されている。二次元コードをタブレット端末等で読み取ると、毛筆や硬筆教材の筆使いを確認することができるなど、学びが深まる工夫がされている。</li> </ul> |

|         |   |  |   |
|---------|---|--|---|
| 5印刷・造本等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年ごとにテーマカラーがあるとともに、学ぶ項目によって色分けされており、全体的に落ち着いた色合いでまとめられている。</li> <li>・適度な情報量ですっきりとまとめられ、大事な情報に着目できるよう配慮されている。</li> <li>・表紙は、水や墨に汚れにくい加工が施され、堅牢な作りである。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・めあてや書写用語など大切な情報には鮮明な色で効果的に配色されている。</li> <li>・イラストや写真を多用し親しみやすく、フォントや配色、レイアウトなどにおいてユニバーサルデザインに配慮した作りになっている。</li> <li>・机上の場所をとりすぎないサイズの横幅で、表紙は水や墨に汚れにくい加工が施され、抗菌仕様になっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習ポイントが分かりやすく朱墨と鮮明な配色で示されているとともに、学年ごとのベースカラーは優しい色合いが使われている。</li> <li>・情報が精選され、余白が多くとってあり、紙面構成がすっきりしていて見やすくまとめられている。</li> <li>・表紙は、水や墨に汚れにくい加工が施され、環境に配慮した紙、インキを使用している。</li> </ul> |
|---------|---|--|---|

|     |    |         |     |        |  |         |      |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|
| 種目名 | 社会 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 東京書籍 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点          |           | 東京書籍   | 教育出版  | 日本文教出版   |
|---------------------|-----------|--|---|--|
| 1 学習指導要領との関連        |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>見方・考え方を働かせながら、問題解決的な学習を通して社会的な事柄に参画・提案しようとする意欲と態度を育てることができるような単元構成となっている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>見方・考え方を働かせながら、問題解決的な学習を通して持続可能な社会の実現に向けて、社会とつながることができるような単元構成となっている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>見方・考え方を働かせながら、問題解決的な学習を通して、見通しをもって主体的に学び、よりよい未来について考えを深め合うことができるような単元構成となっている。</li> </ul>   |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>社会に生きる人々の姿を取り上げ、多様な生き方を共感的に学ぶ中で、社会の担い手となる資質を育むように工夫されている。</li> <li>持続可能な開発目標（SDGs）について扱い、映像などをもとに深く学ぶことのできるオリジナル特設サイトを設けている。</li> <li>学習コンテンツやワークシート、特設サイト「コンピューターを学習に生かそう」等にアクセスできる二次元コードの掲載により、ICTを活用した学習を促している。</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>社会に生きる人々の多様な姿を取り上げ、持続可能な社会の実現に向けて 選択・判断する中で、社会の担い手となる資質を育むように工夫されている。</li> <li>持続可能な開発目標（SDGs）について扱い、巻末資料等により地域や社会の在り方と関連づけて考えられるように工夫されている。</li> <li>学習コンテンツや関連動画等にアクセスできる二次元コードの掲載や、情報端末を用いた学び方の特集により、ICTを活用した学習を促している。</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>現代的な諸課題を自分事として捉え、その解決に向けて主体的、協働的に取り組む中で、社会の担い手となる資質を育むように工夫されている。</li> <li>持続可能な開発目標（SDGs）について、巻末にシールが付属されていたり、各単元との関連が示されていたりするなど、充実した扱いとなっている。</li> <li>入力可能なワークシート等にアクセスできる二次元コードが掲載されており、ICTを活用した学習を促している。</li> </ul>                                     |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容が精選されており、児童にとって無理のない情報量となっている。</li> <li>キャラクターによるつぶやきを通して、児童が見方・考え方を働かせながら学べるように工夫されている。</li> <li>SDGs や AI を扱うなど、社会の変化に対応した学習内容が選択されている。</li> <li>愛知県周辺を取り扱った教材が多く使われ、児童にとって身近に感じられる（愛知県豊田市・名古屋市、岐阜県海津市、静岡県浜松市等）。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容が充実しており、巻末資料や単元末資料を含めて十分な情報量となっている。</li> <li>人物が「見方・考え方」に関連する気づきを述べたり、「次につなげよう」で本時と次時のつながりを明確にしたりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。</li> <li>SDGs や AI、COVID-19 を扱うなど、社会の変化に対応した学習内容が選択されている。</li> <li>愛知県周辺の県を取り扱った教材が使われている（静岡県静岡市・沼津市、岐阜県岐阜市等）。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容が充実しており、巻末資料や単元末資料を含めて十分な情報量となっている。</li> <li>欄外の「見方・考え方」により、児童が見方・考え方を働かせながら学べるように工夫されている。</li> <li>SDGs や Society5.0、COVID-19、ロシア・ウクライナ問題を扱うなど、社会の変化に対応した学習内容が選択されている。</li> <li>愛知県周辺を取り扱った教材が多く使われ、児童にとって身近に感じられる（愛知県小牧市・知多市、三重県津市、三重県鈴鹿市等）。</li> </ul> |



|                         |  |   |  |
|-------------------------|--|---|--|
|                         | <p>(2) 内容の程度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まとめる」では、単元の学びを深める多様な表現活動が例示されているとともに、「いかす」では発展的な課題が提示されており、児童が学習内容と自分自身や実社会とを関連づけて考えられるよう工夫されている。題材も発達段階に対して適当である。</li> <li>・学習問題を設定するページに「調べること」「調べ方」「まとめ方」が例示されており、児童が学習計画を立てるための支援がなされている。</li> <li>・選択単元や、小単元後に資料「ひろげる」が配列されており、児童の興味・関心に応じて学習を深められるようになっている。</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まとめる」では、単元の学びを深める多様な表現活動が例示されているとともに、「つなげる」では発展的な課題が提示されており、児童が地域や社会のこれからについて考えられるよう工夫されている。題材も発達段階に対して適当である。</li> <li>・学習問題を設定するページに「予想したこと」「調べること」「調べ方」が例示されており、児童が学習計画を立てるための支援がなされている。</li> <li>・選択単元や、発展学習「SDGs とつなげて考えよう」が配列されており、児童の興味・関心や地域の実態に応じた学習が行えるようになっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけよう」では、多様な表現方法が例示されているとともに、児童が学びを広げ、学習内容と自分自身や実社会を関連づけて考えられるよう工夫されている。題材も発達段階に対して適当である。</li> <li>・学習問題を設定するページに「学習の計画」が例示されており、児童が学習計画を立てるための支援がなされている。</li> <li>・選択単元や、発展学習「未来につなげる」が配列されており、児童の興味・関心を高められるようになっている。</li> </ul>   |
|                         | <p>(3) 内容の構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な学習用語が「ことば」として説明されているとともに、「まとめる」ではことばが一覧で示され、要点を踏まえてまとめられるよう工夫されている。</li> <li>・「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という学習段階が示され、社会科の学び方を習得しながら主体的・対話的で深い学びが実現できるような構成となっている。</li> <li>・毎時間「まなびのポイント」が例示されており、児童が主体的に学ぶための支援がなされている。</li> <li>・巻末に「学んだことをふり返ろう」が設けられており、学習した内容と見方・考え方を振り返ることができる構成となっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な学習用語が「キーワード」として説明され、児童の主体的な学びを促す工夫がなされている。</li> <li>・「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」という学習段階が示され、社会科の学び方を習得しながら主体的・対話的で深い学びが実現できるような構成となっている。</li> <li>・中学年では「活動」に学習の手順が示されており、児童が主体的に学ぶための支援がなされている。</li> <li>・巻末に「学習をふり返ろう」が設けられており、学習した内容、見方・考え方、SDGs との関連を振り返ることができる構成となっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な学習用語が「キーワード」として説明され、児童の主体的な学びを促す工夫がなされている。</li> <li>・問題を「発見する力」「追究・解決する力」「ほりさげ、よりよい未来をつくる力」という身につけさせたい資質・能力が示され、資質・能力を意識しながら主体的・対話的で深い学びを進められるような構成となっている。</li> <li>・毎時間、人物による疑問が欄外に掲載されており、問題解決的な学習が進めやすくなっている。</li> <li>・巻末に「学習をふり返って」が設けられており、学習した内容、身につけた資質・能力、SDGs との関連を振り返ることができる構成となっている。</li> </ul> |
| <p>4 表記・表現及び使用上の便宜等</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字や仮名遣いが学年に応じて適切に使用されている。振り仮名を添えて、読みやすいように工夫されている。</li> <li>・「学び方コーナー」や「ことば」が設けられており、児童が学び方や基礎的な用語を自ら習得しながら学習を進められるように工夫されている。</li> <li>・二次元コードが設けられており、児童が学び方動画や学習ゲーム、外部サイト、ワークシート等いつでもアクセスし、主体的に学習を進めることができるようになっている。専用ウェブサイトは、ナイ</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字や仮名遣いが学年に応じて適切に使用されている。振り仮名を添えて、読みやすいように工夫されている。</li> <li>・「学びのてびき」や「キーワード」が多数設けられており、児童が学び方や基礎的な用語を自ら習得しながら学習を進められるように工夫されている。</li> <li>・過去の写真をカラー化することで、児童の興味・関心を高められるよう工夫されている。</li> <li>・二次元コードが設けられており、児童が「まなびリンク」から学び方動画や関連資料、動画、ワーク</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字や仮名遣いが学年に応じて適切に使用されている。振り仮名を添えて、読みやすいように工夫されている。</li> <li>・「学び方・調べ方コーナー」や「キーワード」が多数設けられており、児童が学び方や基礎的な用語を自ら習得しながら学習できるよう工夫されている。</li> <li>・本文の資料部分の背景に色を付けるなど、読み取りやすくなるように工夫されている。</li> <li>・二次元コードが設けられており、児童が学び方解説画像や学習動画、学習ゲーム、ワークシート等に</li> </ul>  |

|         |   |   |  |
|---------|---|---|--|
|         | トモードにも対応しており、健康面への配慮がなされている。  | シート等にいつでもアクセスし、主体的に学習を進めることができるようになっている。  | いつでもアクセスし、主体的に学習を進めることができるようになっている。  |
| 5印刷・造本等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真・図表等の資料はカラーユニバーサルデザインの観点で印刷されている。本文はユニバーサルデザインフォントが採用されており、やや細めの字体で読みやすくなっている。文字サイズは比較的大きめなものを使用している。</li> <li>・製本は堅ろうである。紙質は薄く、手触りもよい。高学年は分冊化されており、持ち帰り時の重さ負担への配慮がなされている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真・図表等の資料はカラーユニバーサルデザインの観点で印刷されている。本文はユニバーサルデザインフォントが採用されており、やや太めの字体で読みやすくなっている。</li> <li>・製本は堅ろうで紙質もよい。高学年も1冊にまとめられており、分野を横断して学習内容を参照することができる。折り込み資料の紙が厚く丈夫である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真・図表等の資料はカラーユニバーサルデザインの観点で印刷されている。本文はユニバーサルデザインフォントが採用されており、やや太めの字体で読みやすくなっている。</li> <li>・製本は堅ろうで紙質もよい。高学年も1冊にまとめられており、分野を横断して学習内容を参照することができる。</li> </ul> |

|     |    |         |     |        |  |         |      |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|
| 種目名 | 地図 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 帝国書院 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点          |           | 東京書籍   | 帝国書院  |
|---------------------|-----------|--|---|
| 1 学習指導要領との関連        |           | <p>・日本の歴史的名所や観光名所が細かく記され、各地域の特産品をイラストで紹介することにより、多面的に考えることができるとともに、我が国の国土や文化、歴史に対する愛情を育てることに配慮されている。地図・イラスト・統計資料などの情報量が豊富で、社会科をはじめとする各教科での問題解決的な学習に活用できるように編集されている。</p>             | <p>・日本と周辺の国や地域との位置関係を正確に捉えることができる地図が掲載され、日本の地理的環境について視覚的に理解が深められるように配慮されている。地図・写真・イラストが豊富であるとともに、比較・関連させて考察できる資料が多く配置されており、社会的な見方・考え方を働かせて問題解決的な学習ができるように編集されている。</p>         |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | <p>・日本の自然、産業、貿易、歴史、伝統文化がテーマ別に取り上げられており、社会的事象を多面的に捉える見方や考え方を身に付けられるように工夫されている。ICT端末を活用した学習コンテンツが充実しているとともに、各ページに問題解決的な学習の糸口となる課題が添付されており、主体的・協働的に学び、深く考えることができる内容となっている。</p>        | <p>・SDGsの考えを意識して構成されているとともに、ユニバーサルデザインやインクルーシブ教育など、人間の多様性を尊重することに配慮して編集されている。ICT端末を活用した学習コンテンツが充実しているとともに、各ページに問題解決的な学習の糸口となる課題が添付されており、主体的・協働的に学び、深く考えることができる内容となっている。</p>   |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | <p>・学習内容に即したイラスト・写真等が適切に選択されている。SDGsや自然災害などの今日的な課題を取り上げ、課題解決に活用できるとともに、社会の変化に対応した内容になっている。ハザードマップの例を示して自分の地域における防災に理解を深めたり、映像をもとに学ぶことができるサイト「SDGsわたしがつくる未来」を設けたりする等の工夫がされている。</p>  | <p>・学習内容に即した資料図やイラストが豊富に掲載されている。作業的な学習や問題解決学習などを通して児童が主体的に学ぶ力を育むとともに、社会の変化に対応した内容になっている。防災・減災への取り組みが紹介され児童が防災意識を高めたり、「SDGsアイコン」を随所に設置して持続可能な社会の実現を目指す視点を培ったりする等の工夫がされている。</p> |
|                     | (2) 内容の程度 | <p>・作業的な学習活動の様子の具体的な写真を掲載し、地球儀の活用につなげるなどの工夫がされている。年表とともに関連地図を掲載する等、歴史的な視点から世界との関わりについて考えることができる。問いと作業のコーナー「ホップ↑ステップ↑マップでジャンプ↑」が新設され、地図を見ながら、クイズや作業に取り組み、楽しみながら学習できるように配慮されている。</p> | <p>・写真・イラストに加えICT端末を活用した資料も適切に配置され、地図に対する興味・関心を高めるとともに資料活用能力や主体的な学びを育むことができる。「地図マスターへの道」の作業を通し、社会的な見方や考え方が身に付くように工夫されている。二次元コードコンテンツは内容が豊富で補充的な学習や発展的な学習が効果的に展開できる。</p>       |
|                     | (3) 内容の構成 | <p>・地図の成り立ちや「地図のきまり」が、親しみやすいキャラクターによるガイドでくわしく説明されている。基本図、拡大図、資料図が適切に配列され、分かりやすく学習できるよう配慮されている。「広く見る地図」「地方別に見る地図」「くわしく見る地図」の3段階で構成されており、目的や発達段階に応じて選択し、学習を深めるよう工夫されている。</p>         | <p>・地図の成り立ちや「地図のやくそく」がイラストなどで見やすく表記され、会話仕立てで分かりやすく説明されている。基本図、拡大図、資料図が適切に配列されている。他の地域との結びつきを捉える「広く見わたす地図」から「日本各地方を見る地図」へと地方別に分類して配列されており、目的や発達段階に応じて選択、活用できるよう配慮されている。</p>    |

|                      |  |   |
|----------------------|--|---|
| 4 表記・表現及び<br>使用上の便宜等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・親しみやすいキャラクターが地図の仕組みや意味を丁寧に解説したり、問いと作業のコーナーを設けて楽しみながら地図学習ができたりするなど、児童が開きたくなる工夫がされている。また、多様な二次元コードが用意されており、より一層理解や関心が深められるようになっている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・親しみやすいキャラクターの示唆によって学習上の重要なポイントに着目できるようになっている。随所にSDGsのアイコンが表記されており、地球規模の課題を把握し自分事として考える工夫がされている。二次元コードから利用できるコンテンツが豊富に用意され、学習内容が深められる。</li> </ul>  |
| 5 印刷・造本等             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷の発色が良く、光の反射を適度に抑えたマット調の用紙を用いており、すっきりと見やすく、書き込みもできる。文字はできるだけ大きく表記され、ユニバーサルデザインフォントを採用しており、インクルーシブ教育への配慮も見られる。また、色覚特性のある児童にも見やすくなっている。4年間の使用に耐えられるように丈夫な糸かがり綴じであり、中央部は十分に開くことができ、紙面が見やすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図や写真が鮮明に表現されている。全編にわたりユニバーサルデザインを取り入れており、レイアウトの統一、文字やフォントの大きさ、文節改行が工夫されており、インクルーシブ教育に配慮されている。また、色覚特性のある児童にも見やすくなっている。軽くて耐久性に優れた用紙が使用されている。さらに、表紙は摩擦や汚れを防ぐため、ポリプロピレンシートが貼られ、背には特別な布を巻いて強化してある。</li> </ul> |

|     |    |         |     |        |  |         |     |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|-----|
| 種目名 | 算数 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 啓林館 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|-----|

| 発行者<br>観 点 |                   | 東京書籍   | 大日本図書  | 学校図書  | 教育出版   | 啓林館  | 日本文教   |
|------------|-------------------|--|--|---|--|--|--|
| 1          | 学習指導要領との関連        | ・数学的な見方・考え方を働かせながら見直しをもつ段階を可視化したり、操作等で試行・表現する活動を軸として展開したりすることで、数学的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。 | ・問題解決の流れを具体的に提示したり、答えや考え方を見せずに、児童の気付きを促す場面を設けたりすることで、数学的な思考力・判断力・表現力が身に付くように編集されている。 | ・身のまわりの事象や算数の学習の中から問題を見つける活動や、他者の意見を取り入れて発展させる活動を取り入れる等、主体的・対話的で深い学びを実現できる編集となっている。 | ・問題発見・解決能力育成の観点で、吹き出しを用いた児童の疑問から目当てをつくり、問いを深め、解決方法を見出し、新たな問いへとつなげることを意識した編集となっている。 | ・日常の事象における課題が積極的に取り入れられているため、児童が数学的活動を通して主体的に学習できる編集となっている。また、児童から目当てを引き出す授業展開ができるつくりとなっている。 | ・児童が主体的に学習を進められるよう、毎時間に目当てとまとめが設けられており、学習過程が可視化されている。さらに、見直しを立てるための着眼点が目当ての近くに配置されている。 |
| 2          | 「あいちの教育の基本理念」との関連 | ・協働的な学びによる練り上げの過程で、自分と他者との考えの比較・検討に主眼が置かれ、深い学びが実現できるように工夫されている。                                | ・基礎的な内容から発展的な内容まで、幅広い難易度の練習問題がデジタルコンテンツとして設けられており、個別の学びの充実が期待できるつくりとなっている。           | ・各学期末にSDGsに関連した題材が扱われており、算数で学習した内容を生活に広げ、社会の形成に参画する態度等を養うことができるつくりとなっている。           | ・主体的な学びのきっかけをつくる導入活動やねらいにせまる発問、対話的な学びを促す発問などが分かりやすく設定されている。                        | ・日常生活や身近な題材を多く取り上げて児童の興味・関心を喚起し、算数の有用性を実感できるように工夫されている。                                      | ・学習したことを日常生活の場面に生かし算数の楽しさや意義を実感できるように題材が工夫されている。                                       |
| 3          | (1)内容の選択          | ・算数のよさや楽しさを実感できるように、日常生活と学習場面を関連付けた内容が選択されている。   | ・児童自身が問題や疑問を見出し、主体的に学習に取り組めるよう、単元や毎時の導入の際に扱う題材が選択されている。                              | ・身近な疑問を発見し、それを解決することで主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。                                    | ・単元ごとに学んだことを利用できる題材を載せ、算数の有用性を実感できるよう工夫されている。                                      | ・SDGsやプログラミングなどと関連付け、生活に生かすことができる題材が選択されている。   | ・学習したことを日常生活と結び付けて、算数を身近に感じることができるように工夫されている。  |

|                         |   |   |   |   |  |  |
|-------------------------|---|---|---|---|--|--|
| <p>(2)内容の程度</p>         | <p>【東京書籍】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に基礎的な内容を中心に構成されており、多くの児童にとって取り組みやすいよう配慮されている。</li> <li>・単元末や巻末に補充問題やチャレンジ問題が用意され、習熟度に合わせて学習できるようになっている。</li> </ul> | <p>【大日本図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読解力を必要とする課題が多く取り上げられており、学びを進めていく上で、読解力も育むことができる内容となっている。</li> <li>・習熟度別指導など個に応じた指導や、自己評価として活用できるように構成されている。</li> </ul> | <p>【学校図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な内容から発展的な内容まで幅広く取り上げられており、掲載された内容を進めていくことで、発展的な内容までが自然と身に付けられるようになっている。</li> <li>・巻末にも、基礎的・発展的な内容を選択しながら取り組めるよう構成されている。</li> </ul> | <p>【教育出版】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な内容を中心に構成されており、単元を通して学習することで、児童が自ら考えて「わかった」「できた」と実感できるようになっている。</li> <li>・巻末には、習熟度別に学習できるよう構成されている。</li> </ul> | <p>【啓林館】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階に応じて図やイラストを効果的に使用し、段階的に理解できるよう構成されている。</li> <li>・学習の定着を図るページでは、問題演習のできるデジタルコンテンツが用意され、自学で取り組めるよう工夫されている。</li> </ul> | <p>【日本文教】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項を確認し、繰り返し学習することで基礎基本の定着を図ることができるよう構成されている。</li> <li>・巻末には、学習した内容を日常生活に関連付けられるような問題が取り上げられている。</li> </ul> |
| <p>(3)内容の構成</p>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科との関連や前後の学年との連携を表示し、系統立てて学習できるよう構成されている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年を年間各1冊の合本にし、見通しをもったり、学年内の振り返りをしたりするのに適している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・領域ごとの学習の積み重ねを意識したページが設定され、学年を超えた振り返りと中学校との関連を明確に示している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科横断的に取り組む題材を使用したり、既習事項の確認をしたりして、系統的に学べるように配慮されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・習熟が必要な内容については、細分化し、時間をかけて取り組めるように工夫されている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な数学的活動が行えるように構成されている。既習事項や中学校との関連を意識できるように配慮されている。</li> </ul>  |
| <p>4 表記・表現及び使用上の便宜等</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコンテンツが豊富に用意され、オープニングムービーで児童の興味・関心を高められるようになっている。</li> <li>・重要語句が目立つようマーカーを引いたり読みやすい位置で改行したりしている。</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコンテンツが豊富に用意され、紙面とは別の方法でも学習を深めることができるようになっている。</li> <li>・文節単位で改行されており読みやすくなるよう工夫されている。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数の見方・考え方に対してキャラクターを使用して楽しく身に付けられるように工夫されている。</li> <li>・本文の記述と適切に関連付けされたイラスト・写真等が、効果的に活用されている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に4コマ漫画を掲載し、学んだことのよさや見方・考え方を振り返るように構成されている。</li> <li>・性の区別についての固定的なイメージにつながらないよう、言葉遣いなどが配慮されている。</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が自ら見通しを立て、学習を主体的に進められるように「めばえ」「めあて」「まとめ」を例示してある。</li> <li>・登場するキャラクターの人種、性別など多様な性が配慮され、イメージが偏らないよう配慮されている。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・用語については、詳細に理解が図られるよう丁寧な記述がなされている。</li> <li>・まとめに関する部分は、統一した色網掛けで記されており、目につきやすいよう工夫されている。</li> </ul>                        |
| <p>5 印刷・造本等</p>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォントや色彩についてはユニバーサルデザインを用いており、視認性を重視した作りとなっている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーユニバーサルデザインの観点から、色による差異を設けて見やすくされている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学数学へ円滑な移行ができるように別冊がある。AB版でゆったりとした紙面構成となっている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の身体的な負担を軽減するよう、軽量の紙が使用されている。表紙は抗菌加工がなされている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・開きやすく、紙面が広く見え、書き込みがしやすいように製本されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スピン（しおり紐）が付いており、学習している部分が確認しやすくなっている。</li> </ul>   |



|     |    |         |     |        |  |         |      |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|
| 種目名 | 理科 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 東京書籍 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点          | 東京書籍   | 大日本図書  | 学校図書  | 教育出版   | 啓林館   |
|---------------------|--|--|---|--|---|
| 1 学習指導要領との関連        | <ul style="list-style-type: none"> <li>働かせる「理科の見方・考え方」を具体的に示し、問題解決を進められるような構成になっている。児童が意識的に理科の見方・考え方を働かせながら思考し、深い学びを実現できるように編集されている。</li> <li>児童が深く考え、他者と対話することを通して、思考力・判断力・表現力等を育成するよう編集されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童自らが「理科の見方・考え方」を働かせ、見通しをもって問題解決の活動に取り組むことにより、問題解決の力を養うことができるように編集されている。</li> <li>主体的・対話的な問題解決の活動を繰り返すことにより、深い学びが実現し、また児童の「理科の見方・考え方」が豊かなものになり、育成を目指す資質・能力が更に伸びるよう編集されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な活動を通して、児童自らが主体的に問題解決しようとする態度が育つよう配慮されている。試行錯誤しながら学ぶことで、粘り強く学習に取り組む態度や、自らの学習を調整しようとする態度が育つよう編集されている。</li> <li>身につけたい資質・能力を具体的に示し、学ぶことを確認し学習の見通しをもつことができるよう編集されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童が自然の事物・現象に関心や意欲をもって主体的に関われるように、直接体験を重視し、五感を働かせた観察や体感的な活動を積極的に取り入れるよう編集されている。</li> <li>問題解決の各過程を具体的に分かりやすく示し、学習を通して、児童に問題解決の力が確実につくよう配慮されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>自然に親しみ、自然の不思議さや美しさを感じながら、問題意識を高められるよう編集されている。「理科の見方・考え方」を働かせながら問題解決する具体例を示し、理科を学ぶ意義や有用性の実感につながるよう工夫されている。</li> <li>科学的な根拠をもとに、他者と対話的・協働的な活動を通して、思考力・判断力・表現力等を育成するよう編集されている。</li> </ul> |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自ら課題を設定し解決する場面やものづくりの場面を設け、自主・自律の精神や創造性を養われるよう配慮されている。</li> <li>対話を通して思考を広げたり、合意形成をしたりする過程を示し、主体的に社会に参画する態度の基礎を育成できるよう配慮されている。</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>自主的・自律的な問題解決の活動によって獲得した知識を活用して、ものづくりなどの活動を通して、児童の創造性を尊重し高めるよう配慮されている。</li> <li>話し合い活動を通して、友情、信頼、相互理解、寛容の態度を養い、自他の敬愛と協力を重んじられるよう配慮されている。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>個人の創造性が育つよう学習後「ものづくり」の場面などを設けたり、自由研究の進め方を示したりし、自己の学びを追求できるよう配慮されている。</li> <li>話し合いや発表、説明活動などを重視し、自分の考えをもち仲間と協力して学習し、より深い学びに向かうよう工夫されている。</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童が創意工夫を凝らしておもちゃや道具を作る「ものづくり」を設定し、創造性を培えるよう配慮されている。</li> <li>人間生活と地球環境との関わりについて考える内容を扱い、環境の保全に寄与する態度を養われるようになっている。</li> </ul>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容を生かして自らのアイデアやテーマをもとに行う製作活動を通じて、創造性を高め、自主・自律の精神を養えるよう配慮されている。</li> <li>国際的な話題やSDGsに関連する題材を積極的に掲載し、国際社会の平和と発展に寄与する態度が養われるよう配慮されている。</li> </ul>                                       |



|             |               |   |   |   |   |   |
|-------------|---------------|---|---|---|---|---|
| 3<br>内<br>容 | (1) 内容の<br>選択 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別最適な学びと協働的な学びの一体化を実現し、確かな学力と深い学びにつながるように配慮されている。</li> <li>・児童が主体的・対話的に問題をつかみ、見通しをもって問題解決活動に取り組める内容が選択されている。</li> <li>・単元末には、キャリア教育や伝統・文化、SDGs、STEAM教育など、学んだことを日常生活や社会につながる読み物や活動を設定し、理科の深い学びや有用性を実感できるよう配慮している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事物・現象から主体的に問題を見だし、問題解決の活動を通して資質・能力が育成できる内容が選択されている。</li> <li>・「理科の見方・考え方」を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことで、主体的・対話的で深い学びができるように配慮されている。</li> <li>・地域の活動や博物館紹介や、他教科、キャリア教育、SDGsなどの読み物資料を掲載し、理科の有用性を実感できるよう配慮している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の思いや願いを学習の初めに位置付け、「理科の見方や考え方」を働かせ、身の回りの事物・現象を学習できる内容が選択されている。</li> <li>・育成を目指す資質・能力が問題解決の過程の中に示され、見通しをもって学習できる内容が選択されている。</li> <li>・キャリア教育、SDGs、安全・防災教育など、理科の学習と生活や地域・仕事に関連する内容が取り上げられ、自ら考える生きた力を育てるよう配慮されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程ごとに予想や結果を発表し合う活動を通して、対話的に学び合っって学習が進められる内容が選択されている。</li> <li>・児童が習得した知識・技能や問題解決の力を、他の事象や日常生活に当てはめて深い学びにつなげられるように配慮されている。</li> <li>・実生活・実社会と学習内容との関連をはかるために、科学の読み物資料で学習内容と関連した実生活の事象を紹介し、学びの価値を実感できるように工夫されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の過程を明確に示し、見通しをもって主体的に学習に取り組める内容が選択されている。</li> <li>・予想・計画や考察では、「理科の見方・考え方」を働かせた対話的な学習活動を例示し、深い学びにつながるように配慮されている。</li> <li>・SDGsやSTEAM教育、防災・減災など、今日的な課題や日常生活に関連する内容や他教科との関連する内容が選択されている。</li> </ul> |
|             | (2) 内容の<br>程度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間で10時間程度の余裕をもたせ、体験活動や発展的・補足的な学習の時間を十分確保できるように配慮されている。</li> <li>・単元末の学習の振り返りでは、自らの定着度を自己評価できるようにし、家庭学習に取り組みやすいように配慮されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の発想を生かした問題解決の活動を学習の基本におき、児童の心身の発達に即した観察・実験の技能や基礎的・基本的事項が無理なく習得できるように配慮されている。</li> <li>・学習後に個々の児童の理解に応じた補足的学習を行えるよう配慮されている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準授業時数内の学習で体験を重視しつつゆとりがあり、各学年における教材や観察、実験の分量は、対話的な学びや深い学びに向かえるよう配慮されている。</li> <li>・学年に応じた発展的な学習が設定され、児童の興味を広げたり、理解をより深めたりできる内容になっている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年とも所定の年間配当時数の一割程度減じた配当時数となっており、ゆとりをもって授業が進められるように配慮されている。</li> <li>・発展的な学習として、関連する中学校の内容を掲載したり、中学校以上で扱う内容を分かりやすく示したりするなど、小中の連携を意識できるように配慮されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・配当時数は、各学年10時間程度の余裕をもたせ、児童が自ら活動し、問題解決学習を行うのに適した時数を配当している。</li> <li>・単元末の学習内容を振り返る補充問題に取り組むことで、児童一人一人の理解度に応じて、習熟度を高められるよう配慮されている。</li> </ul>  |

|                  |           |  |   |  |   |   |
|------------------|-----------|--|---|--|---|---|
|                  | (3) 内容の構成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>理科の4領域で学習内容を整理して系統立てて見通しと振り返りを行うことができるような構成になっている。</li> <li>基礎となる単元を先行させ、季節的に適当な時期に扱うことができるように配列されている。</li> <li>まとめと振り返りの場面では、QRコンテンツを活用し、学びを生かして広げるための読み物や活動、動画が豊富に配列されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「理科の見方・考え方」を働かせながら問題解決の力の育成を中心とした構成となっている。</li> <li>児童の興味・関心、他教科や領域間の内容のつながりを考慮し、見通しをもった学習が展開できるような構成となっている。</li> <li>単元末に知識及び技能を整理・確認する内容や発展的な内容が掲載されており、児童が主体的に学ぶことができるよう工夫されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>単元間のつながりを考慮し、発達段階に応じて問題解決の流れを重視した構成になっている。</li> <li>既習事項の振り返りや学習後の振り返りを通して、学びの振り返りを意識させ、資質・能力が定着できるような構成となっている。</li> <li>学習後に振り返りを行うことで学びがつながり、学習した内容から生じる疑問や興味に基づく発展的な内容が配列されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>自然についての理解や基本的な技能、問題解決の力、自然を愛する心情や主体的な態度が養われるような構成となっている。</li> <li>学習で得られた理解や技能が次の学習に活用できるように適切に単元が配列されている。</li> <li>単元末に学習の振り返りや習得の度合いを確認できる評価問題を配置し、知識や技能が習得できるように工夫されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>各単元は季節に応じて適期に設定し、単元間の関連付けにも配慮して構成されている。</li> <li>単元末では、単元の要点の整理から実生活・実社会への活用・応用までと、段階的に個人差に応じた展開となっている。</li> <li>単元末に知識及び技能の定着を図る問題を掲載し、解説動画を視聴することで基礎学力の定着と応用力・活用力の育成を図るよう配列されている。</li> </ul> |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等 |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>A4判の紙面で、写真や図などの資料が大きく、数多く配置され、鮮明で分かりやすい。</li> <li>観察・実験での安全に配慮した注意事項が目立つようにマーク表示や赤文字で強調し、分かりやすくなっている。</li> <li>単元末に学習内容をまとめたページがあり、振り返りのノート作成例が手書き形式で分かりやすく掲載されている。</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>写真は、学習意欲を喚起できるように、ダイナミックな自然の姿や、日常生活で目にする身近なものを掲載するよう配慮されている。</li> <li>安全に配慮する内容については、「注意」マークやイラストで示し、理由が具体的に掲載されている。</li> <li>身近な題材を取り上げた読み物資料が多く掲載され、児童の興味・関心を高める工夫がされている。</li> </ul>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>写真や資料画は忠実に実物を再現し、適切に配置されている。</li> <li>観察、実験について手順と観察の視点や配慮、注意などを分けて示し、流れが分かりやすいように表現されている。</li> <li>身近な生活や仕事に関する読み物資料を多く取り入れており、学習への関心が高まるようになっている。</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>本文の内容に合わせたイラストや写真がバランスよく配置されており、大判の紙面を効果的に使用している。</li> <li>安全に対しての配慮が必要な個所には、色分けした注意と危険のマークや記述があり、安全面や危険防止への配慮がされている。</li> <li>単元の内容に関連する資料が掲載されており、学びの価値を実感できるように工夫されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>自然の素晴らしさを伝える写真や、精密に描かれた自然や科学のイラストを多数掲載し、児童の興味・関心を高めるように工夫されている。</li> <li>観察・実験の手順、理科室での約束や注意事項が示されており、安全に取り組めるよう配慮されている。</li> <li>単元末に日常生活や社会に関連した話題を掲載し、理科の有用性を感じるよう工夫されている。</li> </ul>       |
| 5 印刷・造本等         |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン書体を採用し、配色及びデザインについて具体</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷は鮮明で、文字の大きさや行間、レイアウト、文節での改行や配色など、読みや</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>文字・写真・イラストがどれも鮮明である。レイアウト、表記、配色は、児童が読みやす</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>イラストや写真が鮮明で見やすく、教科書体を使用し、発達段階に応じて文字の大き</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>写真やイラストは色や質感の再現を重視するなど、鮮明な印刷となっている。児童が</li> </ul>  |

|  |  |  |   |  |   |
|--|--|--|---|--|---|
|  | <p>的な色名を示すなど、色覚の多様性にも配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の身体的負担軽減に配慮してページ数の削減に努め、さらに軽量でかつ破れにくい用紙を使用している。</li> </ul> | <p>すい工夫がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙質は、十分な強度をもち、できる限り軽量化を図り、環境に配慮した用紙を使用している。A4判で、長期の使用に耐えうる造本となっている。</li> </ul> | <p>く理解しやすいように配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮した用紙を使用し、重量にも配慮されている。AB判を採用し、ページは開きやすく、年間の使用に耐えられる造本となっている。</li> </ul> | <p>さや行間となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙は、AB判よりも上下にゆとりのあるA4変形判を採用し、軽量でページをめくりやすくなっている。</li> </ul> | <p>支障なく学習できるように配色・表現など配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・机上での扱いやすさと見やすさを配慮し、AB判を採用している。軽量で開きやすく、強度が保てる用紙を使用している。</li> </ul> |
|--|--|--|---|--|---|

|     |    |         |     |        |  |         |      |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|
| 種目名 | 生活 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 東京書籍 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点 |                  | 東京書籍  | 大日本図書  | 学校図書   | 教育出版  | 光村図書  | 啓林館  |
|------------|------------------|---|--|--|---|---|--|
| 1          | 学習指導要領との関連       | ・学習指導要領で育成を目指す資質・能力の3つの柱を吹き出しで具体的に例示し、生活科の学びのプロセスが分かりやすい。小單元では本文とマークで資質・能力を明示しており、指導と評価の一体化を目指しやすい。           | ・「みる」「きく」「かぐ」「さわる」といった諸感覚を活用した活動・体験を重視し、児童の実感を伴った理解に導くよう工夫している。言語感覚を育みながら振り返ることができるよう工夫されている。                  | ・4人のキャラクターのつぶやきや発見カードにより、ストーリー性のある單元構成と児童の願いや気持ちに沿った流れになっており、主体的に活動できるよう効果的に編集されている。         | ・学習活動と振り返りのページの内容が充実しており、自己決定力と自己肯定感を育むよう工夫されている。健康や安全に心がけるようコラム欄(やくそく)が設けられ、衛生面、安全面、健康な生活への配慮がされている。               | ・小單元にある「ふりかえろう」では、学んだことを感情と思考・態度の面から振り返り、次の学びに生かすことができるよう工夫されている。單元末の振り返りでは、友達と対話し、さらに自分の言葉で表現するよう編集されている。  | ・導入「わくわく」・活動「いきいき」・振り返り「ぐんぐん」の3段階構成とし、児童が学習の流れを見通すことができ、主体的・対話的で深い学びを実現できるよう効果的に編集されている。                                 |
| 2          | 「愛知の教育の基本理念」との関連 | ・地域の人との関わりを大切にし、多様な人々と活動する様子が豊富に掲載されている。ふるさとを愛し、多様な人々と協働し豊かな人間性を育むことができるよう工夫されている。安全で健康な生活を営むための資料や知識が充実している。 | ・自分を高めたり他者のよさを認めたりする学習を取り入れ、自分らしさを大切に、多様な人々の存在を尊重しようとする態度を育むよう工夫されている。関連する部分にSDG s マークが示され、児童が関心をもてるように工夫している。 | ・対話を通じて他者を思いやる心を育むとともに、問題解決場面を多く取り入れ、自立し生活を豊かにできるような構成となっており、児童の豊かな情操と道徳心を養うことができるよう工夫されている。 | ・多様な人々と一緒に活動や交流をする場面が設けられており、同じ学校や地域で生活していることに気づくように工夫されている。SDG s を扱った関連ページには、アイコンが設けられ、持続可能な社会への意識を高められるよう工夫されている。 | ・様々な価値観で考えたり学んだりしているユニークなイラストがあり、児童が多様な価値観に触れながら協働的に学べるよう配慮されている。ICT 機器を効果的に活用し、対話的な学びが活性化されるよう様々な例を掲載している。 | ・「いきものだいすき」の單元末には、生き物の命にふれる教材を取り入れ、生き物にもかけがえのない命があることに気付くことができるよう工夫されている。SDG s について、低学年でも理解しやすく自分事として捉えることができるよう工夫されている。 |
| 3          | 内容<br>内容<br>選択   | ・身近で取り組みやすい体験活動と表現活動が交互に繰り返され、気づきの質を高め深い  | ・身近な人々、社会及び自然の中から学習対象を見つけていくことで、児童が自ら対象に   | ・活動展開が分かりやすく、児童が見通しをもって活動し、さらなる課題に挑戦すること   | ・生活科の教科目標から子どもから引き出し、たい6つの力をサイコロで示し、小單元ごと   | ・導入、展開、振り返りで構成され、児童の思いを大切に学習を展開することができ  | ・「こんなときどうしよう」「学びのヒント」では、基本的な生活習慣や生活技能などの知識   |

|           |  |   |   |  |  |  |
|-----------|--|---|---|--|--|--|
|           | <p>学びを実現できるよう配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末資料や図鑑、二次元コードコンテンツ等資料が豊富で、それぞれの児童に合った方法で主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> <li>・季節の変化による町や人々の様子、行事等が優しいタッチのイラストで描かれており、人々や事象との関わりを考え、多様な活動に結びつけることができるよう配慮されている。</li> </ul> | <p>働きかけ自分の生活をよりよくしていこうとする学びのプロセスが成立するよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビンゴやすごろくゲームなどを取り入れ、児童が興味をもって自然にふれたり活動の振り返りをしたりできるよう工夫されている。</li> <li>・いろいろな地域の活動の様子や行事等を例示し、地域や学校の実態に応じて活動が選択できるよう工夫されている。</li> </ul> | <p>ができる内容となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に対して子どもの思いや願いを主にして進めることで、児童自身が自己決定できる学習活動になるよう配慮されている。</li> <li>・花や野菜、生き物等の活動例が多く提示されている。また、雪の降る地域と降らない地域への対応や「各地の様子」のように素材が提示されている。学校や地域、子どもの興味に応じて選択できるよう配慮されている。</li> </ul> | <p>に表示することで、育成したい資質・能力が分かるよう工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入「わくわくスイッチ」、単元を貫く「はっけんロード」、試行錯誤を促す「かんがえまとめいろ」、振り返りを助ける「ぐんぐんはしご」が設けられ、主体的な学びが展開されるよう工夫されている。</li> <li>・地域の慣習や行事に目を向ける活動や資料が掲載されている。また二次元コードコンテンツからも地域の様子を見ることができる。</li> </ul> | <p>るような内容を選択している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習材と児童の写真や吹き出しが効果的に掲載され、児童が活動への思いや願いをもち、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> <li>・栽培や飼育活動では多様な例が掲載され、地域や学校に合わせた活動がしやすいよう工夫されている。「保護者の皆様へ」のコーナーでは、保護者の協力や家庭での声かけを仰ぎ、連携することができるよう配慮されている。</li> </ul> | <p>が身に付くよう工夫されている。単元末に「できるかなできたかな」のコーナーを設定し、3つの資質・能力が児童にとって自己評価の視点となるよう配慮されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の中で生まれた児童の気付きや思い、願いが次の活動につながるように「めくりこぼ」を設定し、活動が途切れず連続していくよう展開を工夫している。</li> <li>・町たんけんの単元では、地域で働く様々な人がイラストや写真で示されており、地域の実態に応じて授業が展開できるよう配慮されている。</li> </ul> |
| (2) 内容の程度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容や発達段階に応じた多様な表現方法を提示したり、ICT機器を適宜活用したりするなど2年間で徐々に活動や表現方法の質が高まるよう配慮されている。</li> <li>・活動例をイラストや</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の流れに沿った大単元構成で、発達段階に応じて季節の活動を結びつけることができるよう工夫されている。表情を選んだり書き込んだりする「きもちマーク」を取り入れ、文章表現が難しい1年</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻では簡単な言葉から文章へ段階的に移行している。また、観察カードの書き方や対象への働きかけの方法を具体的に示し、子どもの多様な発達段階を考慮している。</li> <li>・児童の生活に根ざし</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの活動ごとにイラストと言葉で「ヒント」が示され、児童の発達段階に応じて学習ができるよう配慮されている。上巻の単元ごとの表現のページでは話型が示されており、児童が表現しや</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き1ページで活動内容が構造化されており、学習の流れが分かりやすく示されている。どの小単元にも学び方のヒントが示され、児童が発達段階に応じて見通しをもって学習を進めることがで</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校から地域へと活動の場が徐々に広がり、2年間を通した児童の発達段階に応じて資質・能力が育成できるよう配慮されている。</li> <li>・季節に沿って単元が構成され、低学年児童</li> </ul>   |

|           |  |  |   |   |  |   |
|-----------|--|--|---|---|--|---|
|           | 写真で丁寧に例示しており、活動に取り組みやすい。また、低学年の児童が取り組みやすい活動内容・分量となっている。  | 生に配慮されている。<br>・授業時間内に十分な活動ができるよう構成されている。また各校の実態を踏まえた多様な活動を組み込めるよう配慮されている。  | た活動に取り組むことができるようになっており、内容、分量の配分もゆとりをもって活動ができるよう配慮されている。   | すくなっている。<br>・内容がバランスよく配置され、ゆとりをもって活動ができるよう、内容、分量の配分も適切に配慮されている。   | きるよう配慮されている。<br>・どの単元も対象と十分に関わる活動が展開できるように、無理のない内容、分量となっている。   | が親しみやすい学習活動や学習対象が取り上げられており、内容、分量の配分も適切に配慮されている。   |
| (3) 内容の構成 | <p>・随所に配置されている二次元コードからは「きせつのくらし図かん」「いきものずかん」等豊富な資料を見ることができ発展的に学ぶことができる。</p> <p>・「どきどきわくわく1年生」では、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」や合科的な活動について示し、幼児期での経験や各教科との接続に配慮されている。</p> <p>・学年末には、1年間を振り返り、自らの成長について表現することができる単元構成がされている。2年生では、多様な家庭環境に配慮し、自分のことをまとめる活動内容が選択されている。多様なまとめ方の例を提示</p> | <p>・二次元コードで見ることのできる資料が充実しており、教科書の内容を補足し、知識を深めることができる。「はってん」のコーナーでは、児童の興味関心に応じて、上位学年の内容について関連して扱うことができるようになっている。</p> <p>・スタートカリキュラムに対応したページや他教科との関連を示した写真、幼保小との連携に関わる活動など、円滑な接続に配慮されている。他教科との関連が深いところには、マークを入れる工夫をしている。</p> <p>・子ども自身が学習を進める主人公として自分なりのめあてや振り返りを書き込み自分で</p> | <p>・単元末のまとめからさらにやってみたいという意欲を引き出し、学習後も活動が広がるよう工夫されている。「ものしりノート」「ものしり図鑑」では多様な資料が提示され、活動が広がるようになっている。</p> <p>・「はじまるよししょうがっこう」では、入学時の不安や心配をあえて取り上げることで安心して学校生活を送れるよう構成されている。他教科で学んだことを表現活動の際に生かして使ってみるなど、学習効果の高まりが相互に作用する構成となっている。</p> <p>・巻末の「まなびかたずかん」では、伝え合う手段として、「話す」</p> | <p>・単元末の「つたえないな」では、学習したことを家庭や地域へつなげられるように配慮されている。クイズや作り方、育て方の解説のページが随所に設けられ、補充的・発展的な学習が扱いやすく配列されている。</p> <p>・幼児期の学びを生かして学習する姿を「にゅうがくまえからしていたよ」でイラストと写真で効果的にまとめている。巻末「学びのぼけっと」では他教科と関連付ける学習にも配慮されている。</p> <p>・活動の振り返りのページでは自分自身の学びについて書き込むことができるようになってきている。感じたことを言葉・絵・動作・劇化・</p> | <p>・別冊資料「ひろがるせいかつじてん」は教科書の関連ページが記載され、補充的に扱うことができる。</p> <p>・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」をイラストで示し、幼児期の成長を生かしながら学習に取り組むことを目指している。就学前の幼児との交流活動を取り入れ、幼保小の円滑な連携に配慮している。</p> <p>・各小単元末の「こんなことはあったかな」や上下巻末「もっとやってみよう」では、生活科で求められる資質・能力が14の観点に整理され、児童が自らの経験を振り返り、日常生活につなげているように構成されて</p> | <p>・「びっくりずかんLIVE」「がくしゅうずかん(巻末資料)」「デジタルたんけんブック」など資料が豊富で、個々の状況に応じて発展的な学習に生かせるよう工夫されている。単元末の「ひろがるきもち」はこれからの生活に生かすことができるような児童の言葉になっている。</p> <p>・「すたあとぶつく」は入学前の生活と学校生活をつなぐ工夫がされている。幼保小の交流活動は、幼児にとっては小学校への期待を高め、小学生にとっては自己肯定感を高められ、互いの学びの場となるよう配慮されている。随所に他教科マークが掲載され、関連を</p> |

|                  |  |  |  |   |  |  |   |
|------------------|--|--|--|---|--|--|---|
|                  |  | し、個に応じた表現を楽しむことができるよう工夫されている。  | けの教科書を作っているようなページ構成になっている。   | 「聞く」「書く」「発表する」などを示し、伝え合い交流する活動について分かりやすく例示している。   | I C T機器の活用など多様な方法で伝え合う活動を例示している。   | いる。発表・対話・絵・文章・観察カード・手紙・動作化など児童の発達段階や活動内容に対応できるよう多様な表現方法を取り入れている。   | 分かりやすく示している。<br>・言葉、絵、動作、劇化、I C T機器の活用等、多様な表現活動や交流活動が掲載されており、児童が自分自身について表現したくなるよう工夫されている。 |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習時期に応じて平仮名のみ、片仮名の使用、漢字に全てふりがなをつけるなど理解しやすいものになっている。文節で改行したり分かち書きをしたりして理解しやすい。</li> <li>・写真やイラストに吹き出しが多く付けられ、話し合いや気づきが深まるよう工夫がされている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年に応じた漢字を使用するとともに、発達段階に応じて漢字や片仮名にもふりがなをつけ、理解しやすいものになっている。</li> <li>・児童の生き生きとした自然な表情の写真が多く掲載され学習意欲が引き出される。原寸大で色彩豊かな朝顔や昆虫の挿絵から興味がわくよう工夫されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生の夏休みまでは平仮名、夏休み以降は配当漢字と片仮名を使用しており、配当漢字には全て振り仮名を付け理解しやすいものになっている。</li> <li>・活動の楽しさを伝える写真、親しみやすい4人のキャラクター、分かりやすい吹き出しで児童の活動を引き出す工夫をしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年に応じた漢字を使用するとともに、配当漢字に振り仮名を付し、理解しやすいものになっている。イ各単元の扉に「わくわくスイッチ」を設け、学習の動機付けをしている。学習活動が分かりやすい写真、イラスト、資料が効果的に掲載されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字・片仮名は上巻9月から登場し、当該学年で学習する漢字には全てふりがなを付して無理なく学習できるよう配慮されている。</li> <li>・上下巻とも巻頭で3ページにわたる折り込みのイラストページを設け、児童の学びのスタートが楽しく始められるよう工夫されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上巻の前半は平仮名のみ、夏休み以降は片仮名とふりがな付きの配当漢字を使用している。また、下巻ではすべての漢字にふりがなをつけ、児童が学びやすくなっている。</li> <li>・視覚的に捉えやすい写真やイラスト、学習活動が深まる資料が利用しやすく取り入れられている</li> </ul> |   |
| 5印刷・造本等          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用し、イラストの色彩は柔らかく落ち着いた印象で、視覚的に見やすく工夫されている。</li> <li>・写真やイラストが大きく、見開きページで</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた色調のイラストや写真でまとめられており、低学年であることを配慮した教科書体を採用しユニバーサルデザインフォントにより見やすく工夫されている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントで、大きくはっきりした文字を使用し、白色度の高い用紙に非常に鮮明で見やすく印刷されている。</li> <li>・教科書に書き込むページでは、利き腕を問</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントを使用し、正しい字形と大きい文字で、読みやすい。</li> <li>・落ちついて学習できるような配色、レイアウトになっており、簡単でかわいらしいマ</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔らかい配色のイラストや写真でまとめられている。文字はユニバーサルデザインフォントを使用し、見やすく工夫されている。</li> <li>・小単元名や振り返り等が定位置に固定さ</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインフォントが使用されており、落ち着いた学習できるような配色・デザインで、見やすく工夫されている。</li> <li>・小単元名や本文、記録カードやめくり言葉</li> </ul>   |   |

|  |   |  |  |  |  |   |
|--|---|--|--|--|--|---|
|  | <p>学習の流れが分かるようマークやコラム等が同じ位置に配置されレイアウトにユニバーサルデザイン化が図られている。</p> <p>・A4判で、二次元コンテンツの利用により紙面への資料を厳選したり、用紙を自社開発したりするなど軽量化が図られている。開きやすいあじろ綴じで、造本の堅ろうさや体裁は適切である。植物の生長順序を捉えることができる変型判ページは学習効果を高めている。</p> | <p>・児童の意識に寄り添って単元の流れを重視した構成となり、活動への見通しがもちやすい。</p> <p>・表紙は丈夫で汚れにくいUVラミコートを実施している。用紙は目の疲れにくい上質紙を使用している。A4判、あじろ綴じでよく開き、写真や図版をきれいに見ることができ、SDGsや「ようこそあきのテーマパークへ」のページは3ページの折込みで情報量を増やしている。</p> | <p>わず快適に書けるよう配慮されている。文字や写真等の情報量が適切でユニバーサルデザイン化が図られている。</p> <p>・A4変形判で子どもの興味関心を喚起する大判化である一方、軽量化に配慮されている。あじろ綴じで開きやすい。表面は汚れにくく丈夫な用紙が使われ、汚れや濡れに強いコーティングとなっている。</p> | <p>ークのアイコンが使用されるなど児童にとって理解しやすい。色覚等の特性も踏まえたユニバーサルデザイン化が図られている。</p> <p>・A4判で見やすく、あじろ綴じで丈夫であり、表紙には抗菌加工と汚れに強いコーティングが施され、造本の堅ろうさや体裁は適切である。軽い紙が使用され、重さにも配慮されている。</p> | <p>れ、写真と写真との間を空けたり線で囲んだりして明確に区別できるように配慮するなど、構成のユニバーサルデザイン化が図られている。</p> <p>・全体は鉛筆で書き込みやすい紙質となっているが、表紙と別冊資料「ひろがるせいのかみしょう」「きせつのなかまたち」は撥水コーティングされており、製本は堅牢である。学習内容をすっきりと整理させるために、資料を別冊としている。</p> | <p>等の配置が固定され、展開によって配色を統一するなど、ユニバーサルデザイン化が図られている。</p> <p>・AB判で、あじろ無線綴じで開きやすく、紙面が見やすくなっている。「すたあとぶっく」は紙面サイズを小寸サイズにし、角を丸く裁断し、児童にとって扱いやすくなっている。上巻表紙は特に丈夫な造りとなり、造本の堅ろうさや体裁は適切である。</p> |
|--|---|--|--|--|--|---|



|     |    |         |     |        |  |         |       |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|-------|
| 種目名 | 音楽 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 教育出版社 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|-------|

| 発行者<br>観 点          |           | 教育出版社  | 教育芸術社   |
|---------------------|-----------|--|---|
| 1 学習指導要領との関連        |           | ・音楽を形づくっている要素を基軸とした学習のめあてや学び方を明示し、領域間の関連を図った段階的な題材構成によって、音楽的な見方・考え方を働かせながら、主体的・協働的な学びを引き出す工夫がなされている。                                       | ・音楽的な資質・能力を確実に身につけるため、段階的・系統的に学びが発展するように構成され、各所に主体的・協働的な学習を引き出す工夫が効果的に取り入れられている。  |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | ・美しい日本の情景や行事に関する豊富な題材や資料を通して、日本の音楽文化を継承しようとする心を育むとともに、世界の多様な音楽にふれる機会を設けながら、物事を多面的に捉える資質を育む工夫がなされている。                                       | ・音や音楽と日常生活や社会とのつながりに目を向けさせるとともに、郷土の音楽や伝統芸能に関する教材や資料を豊富に取り上げ、日本の音楽文化のよさを実感し、継承しようとする心を育むことができるように工夫されている。                          |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | ・学習のめあてが明確に示され、各学年のまとまりに応じた系統的な内容が適切に配置されている。また「学習マップ」によって、児童が見通しをもって主体的に学んだり、協働的な学びを通して学習を深めたりできるように配慮されている。                              | ・学習のめあてとともに、児童の興味・関心を引き出すヒントやアドバイスが示され、児童が主体的に学習を進め、系統的に学びを深められるように題材および教材が適切に配置されている。  |
|                     | (2) 内容の程度 | ・児童の発達段階に応じた具体的な活動が「まなびナビ」によって示されており、児童が興味・関心をもって、さまざまな音楽の要素を関連付けながら学習できるよう工夫されている。また、随所に「他教科横断教材」が適切に示されている。                              | ・発達段階に応じて、児童が創造的に活動できるように工夫されている。また、児童の実態に合わせて補充的な学習や発展的な学習を選択し、深まりのある学習ができるように配慮されている。   |
|                     | (3) 内容の構成 | ・各学年の目標や内容に対応した題材および教材が、系統性と発展性をもって構成されている。また、話し合いの視点を明示したり、手話の図解を掲載したりするなど、言語活動の充実を図る配慮がなされている。   | ・各学年の目標および内容を踏まえ、題材および教材が全学年を通して、系統的・発展的に配列されている。また、児童が感じとった音楽の良さを直接記述できる箇所が多くあり、自分の言葉で表現できる配慮がなされている。                            |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等    |           | ・ダイナミックな写真や参考となる資料が充実しており、児童がイメージを膨らませ、学習意欲を高められるような配慮がなされている。<br>・題材別の色分けが一貫しており、題材のつながりやまとまりを暗示している。また、動画・テキスト資料「まなびリンク」の二次元コードが掲載されている。 | ・親しみやすいキャラクターやイラストを取り入れ、技能的な留意点や学習を深めるアドバイス等が掲載されている。<br>・題材ごとに色分けがされており、視覚的に題材のまとまりが捉えやすい。また、学習をサポートする二次元コードが掲載されている。            |
| 5 印刷・造本等            |           | ・印刷が鮮明で見やすく、注目させたい言葉を大きくし、文字の色を変えるなど、学びの着眼点を明確に示す配慮や工夫がなされている。<br>・ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインなどにより、すべての児童にとって見やすく学びやすい紙面となるよう工夫されている。    | ・印刷が鮮明で見やすく、注目させたい言葉の色を変えるなど、学習を進める上で大切な文章や楽譜に注目させる工夫がなされている。<br>・特性に配慮した配色をはじめとするユニバーサルデザインにより、すべての児童が使いやすく学びやすい紙面となるように工夫されている。 |

|     |      |         |     |        |  |         |        |
|-----|------|---------|-----|--------|--|---------|--------|
| 種目名 | 図画工作 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 日本文教出版 |
|-----|------|---------|-----|--------|--|---------|--------|

| 発行者<br>観 点          |           | 開隆堂出版  | 日本文教出版   |
|---------------------|-----------|--|--|
| 1 学習指導要領との関連        |           | ・育てたい資質・能力に沿って「めあて」「ふりかえり」を示し、児童の興味関心を引き出し、つくる喜びにつながるようにしている。  | ・育てたい資質・能力に沿って「めあて」を設定し、「ふりかえり」では、児童が自らの学びを生活や社会へとつなげていくことができるよう工夫されている。   |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | ・多種多様な国内外の美術作品を紹介し、SDGs やインクルーシブ教育の観点で共生社会の実現につながる内容となっている。  | ・多種多様な美術作品、制作過程や表現方法を多く取り上げ、多様な人々との協働や多面的な見方・考え方につながる内容となっている。   |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | ・育てたい資質・能力を題材ごとに設定し、発達段階に合わせて選択している。教科横断的なカリキュラムを意識し、教科名・単元名および内容も具体的に明記されている。   | ・すべての題材に鑑賞活動を取り入れ、表現と鑑賞を一体として扱っている。また、題材につながる作品が紹介されるとともに、発達段階に応じて、身の回りから世界へ視線が向けられるよう系統立てられている。                           |
|                     | (2) 内容の程度 | ・タブレット端末を利用している作品が多く掲載されており、学校の環境に合わせて材料等を選ぶことができる。「学びの資料」など、参考作品や道具の使い方だけに留まらず、作品カードや振り返りカードなども QR コードを通して利用できるよう工夫されている。 | ・造形遊びでは、自然物、人工物など様々な素材での活動の仕方が紹介されており、各校の実情に合わせて素材を選ぶことができる。また、児童の発想に柔軟に対応できるよう、「材料と用具のひきだし」で材料や用具を紹介するとともに、関連動画等も充実させている。 |
|                     | (3) 内容の構成 | ・学習を進めるうえでのマークやキャラクターが効果的に用いられており、児童が楽しく分かりやすく学べるよう工夫されている。  | ・児童が見通しをもって学習に取り組めるよう、制作途中の画像が多く取り上げられている。また、「教科書美術館ミニ」を配置し、表現と鑑賞を関連させている。   |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等    |           | ・目次のページにすべての題材の活動写真が掲載され、児童の興味を引くとともに、見通しがもてるように工夫されている。   | ・各題材の「学習のめあて」で、観点別にアイコンを用い、児童が直観的に観点をとらえることができるよう工夫されている。  |
| 5 印刷・造本等            |           | ・A4 サイズ・1～5年 65 p ・ 6年 69 p 題材ごとに見開きで構成されている。また、ユニバーサルデザインやインクルーシブ教育の観点を取り入れ、見やすいものとなっている。                                 | ・A4 サイズ・1年 68 p ・ 2～4年 64 p ・ 5～6年 68 p 題材ごとに見開きで構成されている。また、ユニバーサルデザインの観点から文字フォントなどへの配慮がなされている。                            |

|     |    |         |     |        |  |         |      |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|
| 種目名 | 家庭 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 東京書籍 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点          |           | 東京書籍  | 開隆堂   |
|---------------------|-----------|---|---|
| 1 学習指導要領との関連        |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各大題材の最初に「家庭科の窓」を設置している。衣食住等に関する実践的・体験的な活動の際に関わる見方・考え方の視点を明確にすることにより、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力が育成されるよう配慮されている。</li> <li>・知識・技能の習得とともに、児童の思考力・判断力・表現力が高まる工夫がされており、主体的・対話的な活動を促す手立てにより、さらに深い学びを引き出すよう配慮されている。</li> <li>・全学習項目において、「見つめよう」「計画しよう・実践しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」という3ステップで構成されており、問題解決的な学習が行えるよう工夫されている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の営みに係る見方・考え方の観点を各題材の最初に四つ葉のクローバーで表現しており、実践的・体験的な活動を通して生活をよりよくしようと工夫する資質・能力が育まれるよう配慮されている。</li> <li>・スモールステップを提示し、知識・技能の習得とともに、自らの生活課題に主体的・対話的に取り組む工夫がされており、その力を活用して思考力・判断力・表現力を育むよう配慮されている。</li> <li>・児童同士で意見を交換できるような学習活動を多数取り入れており、ステップ3の「生かす・深める」では児童がさらなる課題に向けて主体的に取り組めるようになっている。また取り組み方は対話的な事例が多い。</li> </ul>  |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の考え方を踏まえており、「プロに聞く！」のコラムで社会人の思いや願いに触れ、自己のキャリア実現の参考となるよう工夫されている。</li> <li>・QRコンテンツが豊富で、家庭でもコンテンツを視聴することが可能など、安心して安全な学びを止めない環境の整備の工夫がされている。</li> <li>・衣食住において、愛知の「みそにこみうどん」をはじめ日本の伝統文化に関わる資料を掲載し、また、伝統文化に関わる仕事や関連する事柄を紹介することで、伝統文化への親しみ、継承することの大切さ、新たな文化の創造に対する意識や意欲を高められるよう工夫されている。</li> <li>・SDGsの視点を持って、学習課題を見つける工夫がされており、環境との適切な関わり、多様性の尊重・協力・協同など、地球規模の持続可能性をつくる内容となっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容に関連する取り組みや仕事をしている人を取りあげ、人としての在り方・生き方を考えるキャリア教育を充実させる工夫がされている。</li> <li>・日本の伝統文化の継承に努める人物や愛知の「みそにこみうどん」をはじめとする食文化が多数紹介されたりしており、文化に愛着をもつとともに、日本人としての誇りを育み、継承を意識づける工夫がされている。</li> <li>・イラストに幼児や高齢者、障害のある人、外国にルーツがある人など、様々な人が掲載されており、多様性への配慮がなされている。</li> <li>・各ページに記載された二次元コードから参照するコンテンツを活用することで学校だけでなく家庭でも繰り返し学習が進められるよう配慮されており、緊急時における学びの保障が期待できる。</li> </ul> |
| 3 内容                | (1) 内容の選択 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な支払い方法でのお金の使い方、環境や資源に配慮した消費生活の工夫が紹介されていること、アレルギーや感染症、環境問題、防災など、今日的な課題についての視点に立った記載が見られることから、社会の急激な変化に対応する力の育成が期待できる。</li> <li>・全ての題材において生活への関心や知的好奇心を高め、主体的・対話的に学習を進めることができる内容が選ばれている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女の区別や障がいの有無に関わらず、子どもから高齢者まですべての人が平等な関係であることが前提の記述で課題が設定されており、共生の視点で児童が学習できるように配慮されている。</li> <li>・全ての題材において、身近な生活から課題を発見し、主体的・対話的に学習に取り組むことができる内容が選ばれている。</li> <li>・他教科や外国語、特別の教科道徳との関連、中学校との学習のつながり</li> </ul>   |

|                  |  |   |
|------------------|--|---|
|                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科や英単語の掲載による外国語との関連、各題材と中学校の学習のつながりが具体的に示されており、連携された学習内容の深い学びへの育成となっている。</li> </ul>   | <p>を示した写真やイラストの掲載により、連携された深い学びの育成に配慮している。</p>   |
| (2) 内容の程度        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理や裁縫の実習題材では、自分の知識・技能に応じて調理・製作できるように、難易度が異なる例が掲載されており、児童の思いや個性に応じた活動に配慮されている。</li> <li>・日常生活に生かせる活動例や実習例が豊富に取り上げられており、児童の発達段階に配慮されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文・挿絵・写真などは、児童の生活体験や実態に考慮しており、基礎基本的な学習内容や実践例を取りあげ、個々の主体性を生かした実習例も掲載されている。</li> <li>・現代的な話題や内容を取り上げて、児童が関心を持って学習に取り組めるように配慮されている。</li> </ul>   |
| (3) 内容の構成        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・早い段階で物やお金の使い方を学習する題材配置になっており、児童が学習を進めるにあたって、SDG s の視点がもてるように工夫されている。</li> <li>・どの単元でも日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、考えたり実践したりしながらその課題を解決し、さらによりよい生活を実現するための工夫や創造性が身に付けられるような学習展開になっている。</li> <li>・「生活を変えるチャンス！」が3箇所設定されており、家庭や地域で子ども自ら実践できるようになっている。学習内容を普段の生活の中で試す機会として効果的である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・5学年はスモールステップで反復学習をして基礎・基本の定着を図れるよう配慮されている。</li> <li>・2年間で20の題材を学ぶ構成となっており、1つの題材に意欲を継続させ、集中して学習に取り組めるように配慮されている。</li> <li>・全学習項目において、「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」という3ステップで構成されており、児童が学習の見通しを立てやすく、課題に向けて主体的に取り組めるように工夫されている。</li> <li>・題材が細かく区切られているため、地域や学校の実態に応じて組み換えて指導しやすい。</li> </ul> |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画等の資料誘導マークが鮮明で、必要に応じて資料を選択し、主体的に学びを深められるようになっている。</li> <li>・「いつも確かめよう」では、実寸大写真に手をのせて技能確認を行うことができ、包丁で材料を切る場合や布を縫う場合のポイントが表記されており、左利きの児童にも対応している。</li> <li>・本文と資料部分が明確に区別できるよう、囲み線や背景に色を付けるなどの工夫がみられる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「安全」「消費」など14種類のマークを用いて、学びの視点を明確にし、目次では5年6年の学習内容を背景色の活用で明確に表記している。</li> <li>・様々な発達特性に配慮するため、本文以外の資料等には囲んだり色を付けたりするなどして区別できるよう工夫されている。</li> <li>・調理実習や製作実習では、見開きページを活用した横流れの提示にし、迷うことなく、明確に理解できるよう配慮し、実習の留意点も安全マークとともにイラストや写真を用いて丁寧に解説されている。</li> </ul>                                     |
| 5 印刷・造本等         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩デザインに関する専門校閲が行われ、カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面になっているとともに、文字の大きさ・字間・行間等は適切で読みやすい。</li> <li>・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサル観点から、配色・デザインを取り入れ、独自に開発したUD教科書体を使用するなど工夫されている。</li> <li>・植物油インキを使用したり、軽量な再生紙を使用したりするなど、環境や児童の負担軽減への配慮がなされている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4版を用いることで、写真やイラストを大きくしたり、紙面をゆったりと設計したりして、分かりやすくなるような工夫がされている。</li> <li>・カラーバリアフリーの観点から、弱視の子どもたちに読み取りやすい配慮がされている。また様々な発達特性に配慮するため、本文以外の資料等には囲んだり色をつけるなどして区別できるよう工夫がされている。</li> <li>・製本は極めて堅牢で、表紙には水に強い加工が施され、長期の使用に耐えるものとなっている。</li> </ul>  |

|     |     |         |     |        |  |         |       |
|-----|-----|---------|-----|--------|--|---------|-------|
| 種目名 | 保 健 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 大日本図書 |
|-----|-----|---------|-----|--------|--|---------|-------|

| 発行者<br>観 点          | 東 書  | 大日本   | 大修館  | 文教  | 光文  | 学研   |
|---------------------|--|---|--|---|---|--|
| 1 学習指導要領との関連        | <p>・生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指すして、図や動画、写真から課題を見付けさせ、解決に向けて4ステップ構成で学習を進めることができよう工夫されている。</p> <p>・個別最適な学びにもつながるよう学習課題を自分事として捉えることができるよう、日常的な出来事をイラストを用いて問題提起ができる編集となっている。</p> | <p>・保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指すして、図や動画、写真などを利用し、生きて働く「知識・技能」の習得ができるよう工夫されている。</p> <p>・見方・考え方の育成を重視し、自己の課題を見つけ解決するため、学習したことを生活で生かす活動を小単元の終わりに取り入れたり、多彩なQRコンテンツが掲載されたりしており、それらを参考に主体的・対話的で深い学びにつながる授業を目指した編集になっている。</p> | <p>・保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指すして、図や動画、写真から課題を見付けさせ、解決に向けて3ステップの構成で学習を進めることができよう工夫されている。</p> <p>・学習した知識・技能をより広げ、深められるような豊富な資料を活用し、心身の健康の保持増進と関連付けられることを目指した編集となっている。</p> | <p>・保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指すして、課題を見付け、考えをまとめ、身に付けたことを生かすことができるよう工夫されている。</p> <p>・学んだことを踏まえ、思考・判断・表現等の育成を目指すとともに、自分事と捉え考える機会を授業展開に入れることで、心身の健康の保持増進を目指した編集となっている。</p> | <p>・保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指すして、身近な生活と関連させ、日常生活で実践できるように工夫されている。</p> <p>・児童が主体的に学習することができるよう、「見つける」「知る」「生かす」の3つの要素で構成され、健康の保持増進につながる実践を多く取り入れた編集となっている。</p> | <p>・保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して生涯にわたって心身の健康を保持増進するための資質・能力の育成を目指すして、課題を見付け、友だちと共有し、自分の考えをまとめ、身に付けたことを生かすことができるよう工夫されている。</p> <p>・各項目を「導入（課題をつかむ）」「ピース①（自ら取り組む活動）」「ピース②（対話的な活動）」「ピース③（活用）」で構成し、児童が主役の学びができるような授業が行える編集となっている。</p> |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 | <p>・多様な人々とともに生きる様子を、キャラクターを中心に示し、障害のある人に対する理解と支援についての関心を引き出すように工夫されている。</p>  | <p>・性の多様性やジェンダーについて発達段階に合わせた解説を掲載することで、多様な存在を尊重したり、自分自身を大切にしたりできるように工夫されている。</p>  | <p>・「共生社会の実現」に向け、多様性の尊重を行うメッセージを記載したり、各章の導入には、著名人やアスリートのインタビューを記載したりする。</p>  | <p>・多様な人々とともに生きる様子や人権上の配慮を、キャラクターを中心に示し、性別や国籍、障害のある人それぞれの役割に偏りが無いように工夫されている。</p>  | <p>・多様性の尊重・個性の尊重に向け、これまでの自分の考えと比べながら、様々な場面を想定し広く考えられるよう、SDGs と関連付けた工夫</p>   | <p>・多様な学びへ対応するため、保健学習を通して道徳、キャリア教育、食育との関連性がもてるよう、動画や本文で紹介し、児童自ら学ぶことができ</p>   |

|             |              |  |  |   |  |  |   |
|-------------|--------------|--|--|---|--|--|---|
|             |              | る。<br>・多くのQRコンテンツが掲載されていることにより、ICTを活用した個別最適な学びと社会とつながる協同的な学びに近づける内容となっている。   | 夫されている。<br>・多彩なウェブコンテンツのシミュレーション、アニメーション、リンクなどにより、学習項目に関連付けて、現代的な諸課題を通して、多角的に学ぶことができるよう、工夫されている。   | ることで、主体的な学びのスタートになるよう工夫されている。<br>・外部のサイトおよびオリジナル動画、確認問題、資料等が掲載されたデジタルコンテンツの充実により、ICTを活用した個別最適な学びへとつながる内容となっている。   | 夫されている。<br>・地域の保健活動や職業に関係のある人、アスリートからのメッセージを載せたり、QRコンテンツにおいて動画・補足資料を掲載したりすることで、日常生活やキャリア教育に生かすことができるよう工夫されている。   | がされている。<br>・QRコンテンツにおいて動画・補足資料を掲載することで、児童の主体的な学びをサポートし、多面的・多角的に保健の学習を理解し、興味・関心に応じて、自ら調べ、学ぶことのできる内容となっている。  | るように工夫されている。<br>・動画や資料が集録されたQRコンテンツが学習の展開に沿った位置にそれぞれ配置されていることで、子どもや教師が適切なタイミングでそれらを使用することができる内容となっている。  |
| 3<br>内<br>容 | (1)内容の<br>選択 | <u>東書</u><br>・保健の学習のはじめに健康の大切さが強調されており、健康でいたいと思う心に気付いたり、命の大切さを再認識できたりする内容が選ばれている。<br>・保健の見方、考え方を働かせ、課題を見つけ、その課題に向けた学習内容を通して生涯にわたる心身の健康を保持増進するための資質や能力を育成できるような内容が選ばれている<br>・生活場面を想起させる写真やイラストを配置し、健康や安全についての課題に気付いたり、見つけたりする内容が選ばれている。 | <u>大日本</u><br>・アスリートへのインタビュー内容を掲載し、多様な立場の人々が運動を通して活躍していることを理解できる内容が選ばれている。<br>・保健の見方、考え方を身に付けることができるよう、各小単元で学習課題と学習内容が明確に示されており、思考を深め、深い学びが実現できるような内容が選ばれている。<br>・単元の導入で、簡単な運動やキャラクター探し、チャートを掲載し、児童が自ら学習課題に気付く、主体的に取り組める内容が選ばれている。 | <u>大修館</u><br>・「体育の窓」では、保健と体育を関連付けることで学びが深まるような学習内容が選ばれている。<br>・保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質能力を育成できる内容が選ばれている。<br>・各小単元末にQRコードが用意され、その単元に合わせた動画コンテンツや教材を視聴することができ、学習を深め | <u>文教社</u><br>・単元ごとに日常生活を想起させる内容が配置され、見通しをもって、進んで課題解決に向かうことができる内容が選ばれている。<br>・保健の見方・考え方を働かせ、身近な生活や環境の中から学習課題を見つけ、自ら解決し、知識理解を深めることができる内容が選ばれている。<br>・「アスリートからのメッセージ」として、経験者の言葉から、課題に対する関心や課題解決につながる内容が選ばれている。<br>・「もっと考えよう課」「もっと知ろう課」 | <u>光文</u><br>・保健に関連する職業や専門家の人の話を掲載し、児童の気付きを促す内容が選ばれている。<br>・保健の見方、考え方を働かせ、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するための資質や能力を育成できるような内容が選ばれている。<br>・学習を見通せる導入では、児童の好奇心探究心を刺激する内容の4コマ漫画で提示し、児童が自分事として関心がもてる内容が選ばれている。<br>・成長には個人差があることや、一人ひとりの個性を認めることの大切 | <u>学研</u><br>・一つの小単元に対して様々な視点から学習することができるよう、細やかで分かりやすい内容が選ばれている。<br>・保健の見方、考え方を身に付け、働かせることができるように課題解決的な学習過程を重視する内容が選ばれている。<br>・各項目のはじめに「学習の進め方」「学習の課題」が明示しており、児童が興味、関心をもって学習に取り組めるような内容になっている。<br>・随所に実習や実験が設けてあり、体験活動を重視した内容になっている。また、「お家で」、「地 |

|           |   |  |  |  |  |  |
|-----------|---|--|--|--|--|--|
|           | <ul style="list-style-type: none"> <li>個人差や自分らしさの記載が随所にあり、個人の価値を尊重する態度を養う内容が選ばれている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習してきたことがSDGsとどのように関連するのか、いつでもSDGsについて振り返られるような外部リンクを設けるなど工夫されている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>内容が選ばれている。</li> <li>写真やイラストなど多様性を重視し、国籍や障害などの偏見につながらないように工夫されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>として既習の課題から児童が自らで学習を深めていけるような内容が選ばれている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>さが強調されている。また、性の多様性にも触れ、性的マイノリティの児童が安心して学習に取り組める内容が選ばれている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>域で」など家庭や地域との連携を考えた内容が選ばれている。</li> </ul>   |
| (2) 内容の程度 | <p><b>東書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他学年や他教科の学習内容との関連を明示し、他教科とのつながりをとらえやすく、系統的に学習できる構成になっている。</li> <li>補足的な資料が必要に応じてバランスよく配置されている。章単元の終わりには、発展的な資料を掲載し、児童に分かりやすく、興味深く取り組める適切な分量である。</li> </ul> | <p><b>大日本</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「つかもう」「調べよう」「活かそう」と3つの要素で、学習のつながりを明確にし、段階的・発展的に学習が進められるようになっている。</li> <li>各小単元末にQRコードが用意され、その単元に合わせた複数の動画コンテンツや教材を視聴することができ、学習を深められるよう工夫されている。</li> </ul> | <p><b>大修館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体育の窓を中心に運動領域の学習内容を積極的に取り上げ、運動と健康との関連について具体的な考え方をもてるよう配慮してある。</li> <li>毎時間の小単元の最後にウェブクイズ「保健クイズにトライ」を用意し、その時間に学んだ知識の確実な定着を促すよう工夫されている。</li> </ul> | <p><b>文教社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各小単元の最後にウェブコンテンツが用意され、動画を視聴することができ、児童の興味・関心を引き出すだけでなく、確かな知識・技能の定着を促すよう工夫されている。</li> <li>各単元の最後に「わたしの〇〇せん言」を明示し、今後の自分の課題を考えさせ、運動に親しみ体力の向上を目指すため、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。</li> </ul> | <p><b>光文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第3学年の「けんこうってなに」から始まり、体の成長、心の健康、病気の原因と第6学年まで児童の発達段階に応じた学習内容になっている。</li> <li>ウェブコンテンツを使用し、動画や画像、補足資料など児童の学びを助け、理解を深められるよう配慮されている。</li> </ul> | <p><b>学研</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合う、記述する、表現するなど、コミュニケーション能力や論理的な思考力育成を促すための言語活動が取り入れられている。</li> <li>各項目に資料「ほけんのはこ」を設け、発展的な知識を身に付け、思考・判断・表現する力を高める工夫がされている。</li> </ul> |
| (3) 内容の構成 | <p><b>東書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他学年の内容と関連することがマークで明示されており系統性のある指導ができるよう配慮されている。</li> <li>各項がステップ1～ステップ4で構成され問題解決の過程が分かりやすく示されており、主</li> </ul>   | <p><b>大日本</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科横断的な学習を、ひと目でわかるようにアイコンで示したり、中学校の学びにつなげられるようにしたりするなど、学習内容の系統性や他教科との関連が考慮された構成となっている。</li> </ul>  | <p><b>大修館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各小単元の最後に「まとめ 生かそう 伝えよう」があり、学習過程で身に付けた考え方を、次の学びにつなげられるような構成となっている。</li> <li>3ステップで編成し、学習の流れがわかりや</li> </ul>                                      | <p><b>文教社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各小単元の最後に毎回「もう一歩先の自分へ」があり、学習の中で身に付けた知識や技能を、発展的に考え、高めさせることができるよう構成されている。</li> <li>調べ学習や生活を振り返ることを「ミッション」や</li> </ul>  | <p><b>光文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の発達段階や興味関心に応じて、身近な生活との連携を図り、これからの日常生活における実践に結び付けられるような発問で構成されている。</li> <li>単元のはじめに自分の生活を振り返ることで、問題意識を高めてから</li> </ul>                    | <p><b>学研</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各項目を自ら取り組む活動、対話的な活動、活用と3段階構成されており、課題解決の過程を順序だてて学べるようになっている。</li> <li>児童がせりふで語り掛ける形式を用いて、親しみをもちつつ、主体的に</li> </ul>                       |

|                 |   |   |   |  |  |  |
|-----------------|---|---|---|--|--|--|
|                 | 体的・対話的で深い学びができるよう配慮されている。   | ・活動は「話し合ってみよう」などグループで行うものを多く取り扱っており友達意見を聞いたり、認めたりすることができるよう配慮されている。   | すく、主体的・対話的で深い学びにつながる構成になっている。   | 「ステージ」としていることで児童の学習意欲を沸き立たせ、自主的に課題を解決しようという気持ちになるよう配慮されている。  | 学習の課題を提示することで児童が関心をもって主体的に取り組めるよう構成されている。  | 学習に取り組めるよう工夫されている。   |
| 4表記・表現及び使用上の便宜等 | ・イラストはわかりやすく学習の事項を的確に表現する内容となっており、児童にとって親しみやすいものとなっている。<br>・バーコードリーダーやアドレスからインターネットで見られる資料が用いられている。   | ・イラストや写真、図などでわかりやすく鮮明に表現されており、学習事項を明確に捉えられるよう工夫されている。<br>・グラフや表は児童が視覚的にとらえやすいよう配慮されており、データも最新のものが採用されている。   | ・写真やイラストは鮮明で、色合いは柔らかく、黄色や緑系統の色味を多く使用することで児童にとって安全配慮された学習を進められる工夫がされている。<br>・資料は新しいデータを使用し、グラフなど大きく、はっきりと見やすいものとなっている。                             | ・写真は鮮明で大きく資料性が高く、効果的に活用している。<br>・文章は、重要な語句の字体を変えて強調しており、親しみやすい会話形式の文章が多く用いられている。   | ・イラストや写真は鮮明で見やすく、男女の比率やそれぞれの役割に偏りがないように構成されている。<br>・各単元では学習の課題が最初に提示され、どのような学習をするのか、視覚的にわかりやすい。  | ・イラストや図は、多様性を尊重し、人数や役割、配色などが固定的な表現とならないように意識して用いられている。<br>・各学習のまとめでは、教科書に書き込むだけでなく、教科書のバーコードリーダーを読み込むことでタブレットからの書き込みもできるよう工夫されている。                 |
|                 | <b>東書</b><br>・全体的に柔らかい色調で、イラストは輪郭線が太く明確である。写真も鮮明で、文字の大きさは見やすく、強調したい言葉は太字であったり、文節改行されたりしており、読解しやすい。<br>・ユニバーサルデザインの観点から、UDフォントの観点から、UD教科書体を使用したことで、視認性も高くな | <b>大日本</b><br>・全体的に明るい色調で、図表、写真やイラストは鮮明で美しい。文字の大きさ、字体も見やすい。文節改行されており、読解しやすい。<br>・ユニバーサルデザインの観点から、UDフォントカラーUDを使用しており、見やすくなっている。マークの表記が統一されていて分かりやすい。 | <b>大修館</b><br>・全体的に柔らかい色調で、イラストは輪郭線が太く分かりやすい。写真は鮮明で、文字の大きさ、字体も見やすい。文節改行されており、読解しやすい。<br>・ユニバーサルデザインの観点から、UDフォントカラーUDを使用しており、見やすくなっている。マークの表記が統一され | <b>文教</b><br>・全体的に明るい色調で、図表は明確な色遣いがし見やすい。写真は鮮明で、文字の大きさ、字体も見やすい。文節改行されており、読解しやすい。<br>・ユニバーサルデザインの観点から、配色や書体が配慮されている。マークの表記が統一されていて分かりやすい。 | <b>光文</b><br>・全体的に柔らかい色調で、イラストは明確な輪郭で描かれており、写真は鮮明で、文字の大きさ、字体も見やすい。文節改行されており、読解しやすい。<br>・ユニバーサルデザインの観点から、UDフォントカラーUDを使用しており、見やすくなっている。マークの表記が統一され | <b>学研</b><br>・印刷は鮮明であり、色彩は目にやさしくソフトに仕上げている。全体的にシンプルで落ち着いた印象である。写真は鮮明で、文字の大きさ、字体も見やすい。<br>・ユニバーサルデザインの観点から、UDフォントカラーUDを使用しており、見やすくなっている。マークの表記が統一され |



|  |  |   |  |   |  |  |  |
|--|--|---|--|---|--|--|--|
|  |  | <p>っている。マークの表記が統一されていて分かりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・造本は堅ろうで、再生紙・植物油インキが使用されていたり、用紙は書き込みのしやすいつや消しの白色再生紙で軽量の紙を使用したりするなど、2年間の使用に耐えられるようになっている。サイズはA判になっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・造本は堅ろうで、製本はあじろ綴じとし、奥まで開くことができ、再生紙・植物油インキが使用されていたり、表面には衛生面に配慮したニスを塗布したりするなど、2年間の使用に耐えられるようになっている。サイズはA判になっている。</li> </ul> | <p>ていて分かりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・造本は堅ろうで、再生紙・植物油インキが使用されていたり、軽量で筆記特性に優れた紙を使用したり、表面は汚れを防ぐ加工をしたりするなど、2年間の使用に耐えられるようになっている。サイズはA判になっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・造本は堅ろうで、環境に配慮したインキを採用し、2年間の使用に耐えられるようになっている。サイズはA判になっている。</li> </ul> | <p>ていて分かりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・造本は堅ろうで、製本には針金を使わず、環境に配慮している。再生紙・植物油インキが使用されていたり、軽量で筆記特性に優れた紙を使用したり、表紙は汚れを防ぐ加工をしたりするなど、2年間の使用に耐えられるようになっている。サイズはA判になっている。</li> </ul> | <p>ていて分かりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・造本は堅ろうで、再生紙・植物油インキが使用されていたり、軽量で書きやすさに優れた紙を使用したり、防水加工を施した表紙が強度を高めたりしており、2年間の使用に耐えられるようになっている。サイズはA判になっている。</li> </ul> |
|--|--|---|--|---|--|--|--|

|     |          |         |     |        |  |         |      |
|-----|----------|---------|-----|--------|--|---------|------|
| 種目名 | 外国語 (英語) | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 東京書籍 |
|-----|----------|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点          |           | 東京書籍   | 開隆堂  | 三省堂   |
|---------------------|-----------|--|--|---|
| 1 学習指導要領との関連        |           | ・5領域の活動が自然な流れで設定されている。自分の思いや考えを伝え合う活動が豊富で、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するように編集されている。   | ・お互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動が適切に設定され、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するように編集されている。  | ・5領域の言語活動が、分かりやすく提示されており、身近な事柄での言語活動を通して、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するように編集されている。 |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | ・日本の伝統や文化を紹介することで、日本の文化について意欲的に学ぶとともに、世界に日本のよさを発信しようとする態度を養うよう工夫されている。                   | ・世界各国の文化や生活を紹介する題材を豊富に取り上げることで、多様な価値観や考えを認めようとする態度を育成するよう配慮されている。    | ・自分の職業や夢について取り上げる題材が多く、社会の担い手となる意識を高められるような工夫がされている。                            |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | ・SDGs や異文化理解など、地球規模の観点で考えさせる題材が多く国際的な視点をもつ工夫がされている。                                      | ・SDGs、キャリア、外国の文化など多岐にわたった内容が扱われると同時に、日本の生活や文化についても考えることができる内容となっている。 | ・児童の日常を題材にした親しみやすい内容とともに、今日的な課題への関心を高めるような内容が設定されている。                           |
|                     | (2) 内容の程度 | ・自分や身近な地域から世界へと視野が広がるような題材を取り上げるとともに、外国語活動や中学校との連携が図られている。                               | ・現在の自分から過去・未来の自分へと視野が広がるような題材を取り上げ、学年の発達段階に応じた内容となっている。              | ・自分と身近な人から、世界とのつながりへと視野が広がるような題材を取り上げるとともに、外国語活動や中学校との連携が図られている。                |
|                     | (3) 内容の構成 | ・スモールステップで学習を積み重ね、目的や場面、状況に応じた英語表現を伝え合えるように組み立てられている。自然な流れで、ペアやグループで行う協働的な活動が適切に構成されている。 | ・音声から文字への学びのつながりに重点が置かれており、読むこと、書くことへのつまずきがより少なくなるように工夫がされている。       | ・HOP で学習を見通し、STEP で「聞く・話す」を中心とした言語活動を行い、JUMP で実際に活用するというように、段階的に学ぶ構成になっている。     |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等    |           | ・別冊のピクチャーディクショナリーはジャンル別に分類されており、巻末資料は内容が豊富で使いやすい構成されている。                                 | ・題材は児童の実態や学校生活に合うように配列され、写真やイラストは活動内容がわかるようなものが使用されている。              | ・教科書全体にQRコードを効果的に配置し、個別最適な学びができるよう工夫がされている。                                     |
| 5 印刷・造本等            |           | ・印刷は鮮明で、文字の大きさや色彩は適切である。UD 書体が採用され見やすくなっている。   | ・印刷は鮮明で、文字の大きさや色彩は適切である。UD 書体が採用され見やすくなっている                          | ・カラーユニバーサルデザインへの配慮や、学ぶプロセスが一目で分かる誌面の構成などUD化が図られている。                             |

| 発行者<br>観 点          | 教育出版   | 光村図書  | 啓林館  |
|---------------------|--|---|--|
| 1 学習指導要領との関連        | ・各単元で5領域に関わる言語活動が設定されている。実際の使用に即した場面や児童の興味を喚起する話題が設定され、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するよう編集されている。 | ・単元ごとにコミュニケーションの目的が明確にされている。単元の目標と学びの進め方が分かりやすく提示され、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成するよう編集されている。 | ・目標を達成させるために段階的に言語活動が設定されている。コミュニケーションに大切なことを考える場面を設定し、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するよう編集されている。 |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 | ・世界各国の特徴に触れる話題が取り上げられており、社会の担い手としての世界的な視野を広げられる工夫がされている。                                     | ・都道府県にゆかりのある内容を題材にし、郷土のよさに気付き、それを愛する態度を養えるような工夫がされている。                                    | ・世界のさまざまな人々の生活や考え、文化を紹介する題材が豊富に設定されており、多様な価値観を学ぶことができるような工夫がされている。                           |
| 3 内容                | (1) 内容の選択  | ・日本文化の素晴らしさに気付くとともに、海外文化の特徴にも目を向け、国際的な態度を養うことができる。  | ・慣れ親しんだ語句や表現を使ったペアワークやグループワークが多く設定され、主体的に取り組むことができるような内容の選択がされている。                           |
|                     | (2) 内容の程度  | ・自分・学校・地域から日本・外国へと視野が広がるような題材を取り上げ、学年の発達段階に応じた内容となっている。                                   | ・身近なことや知っていることをより詳しく伝え合えるように題材を取り上げ、学年の発達段階に応じた内容となっている。                                     |
|                     | (3) 内容の構成  | ・学校や家庭など身近な暮らしの場面を中心に、言語材料が言語活動と効果的に関連付けられ、体験を重視した自然な流れで構成されている。                          | ・インプット活動、アウトプット活動を繰り返すことで、知識を着実に定着させていけるように工夫がされている。   |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等    | ・児童の想像力を高める写真や活動内容が分かるようなイラストが豊富に使われており、本文の記述と適切に関連付けられている。                                  | ・取り外し可能な「Picture Dictionary」等、児童の学習を助ける巻末資料が用意されている。                                      | ・世界地図や日本地図が横に広く折り込みになっており、資料として見やすくなっている。  |
| 5 印刷・造本等            | ・印刷が鮮明で、文字の大きさや行間の広さが適切で読みやすい工夫がされている。   | ・印刷は鮮明で、配色も工夫されている。2・3線の間を広くした4線を導入するなど、UD化が図られている。                                       | ・印刷は鮮明で、配色も工夫されている。UD書体を使用され読みやすい。   |

|     |    |         |     |        |  |         |        |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|--------|
| 種目名 | 道徳 | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 光村図書出版 |
|-----|----|---------|-----|--------|--|---------|--------|

| 発行者<br>観 点          |           | 東京書籍  | 教育出版  | 光村図書  |
|---------------------|-----------|---|---|---|
| 1 学習指導要領との関連        |           | ・学びの方法「気づく」「考える」「広げる・深める」の流れが、学習指導要領に示されている、考えを深め、判断し、表現する力を育むことに役立つよう工夫されている。                    | ・「学びの手引き」を通して、学習のねらいを明確にし、体験的な学習や問題解決的な学習、発展的な学習など、多様な学びに展開できるよう工夫されている。                      | ・読み物教材だけでなく、日常場面や児童の経験などをもとに道徳的価値について話し合うことができる教材も取り扱われており、主体的にかつより深く考えられるよう工夫されている。                |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | ・いじめの防止に重点が置かれており、場面を直接的に扱ったり、関連する価値から間接的に考えさせたりするなど工夫がされている。                                     | ・人の生き方を取り上げた教材を通して、児童が共生の精神をもち、社会に貢献する意欲や態度を養うことができるよう工夫されている。                                | ・「いじめ問題」「情報モラル」等の現代的な課題には、教材とコラムで構成されたユニットで学べるようになっており、複数時間かけて児童がじっくり考えられるようになっている。                 |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | ・いじめや情報モラル、SDGsなどの現代的な課題を取り上げた教材を適切に採用している。また、定番の教材は挿絵等を刷新し、新鮮味を与え、児童の興味・関心を引きつけるものとなっている。        | ・生命の尊厳や情報モラル以外にも、いじめや自然環境など多種多様な課題を通して現代的な教材を取り上げ、発達段階に応じて深められるよう選択されている。                     | ・1年を通して様々な切り口の教材に出会えるようになっており、教材の配列に対するきめ細かな配慮がされている。各校のカリキュラムに応じて、アレンジすることも可能である。                  |
|                     | (2) 内容の程度 | ・発達段階に応じた文量が意識されている。また、文章のみとならぬようイラストや漫画などを配置し、親しみやすいものとなっている。                                    | ・役割演技やモラルスキルトレーニングを取り入れ、発達段階に応じて多面的・多角的な見方や考え方ができるよう配慮されている。                                  | ・巻頭や巻末に学び方や話し合いのこつなどが示され、学びの土台が作れるように配慮されている。話し合いを通して多様な価値観に触れ、多面的・多角的な見方や考え方ができるようになっている。          |
|                     | (3) 内容の構成 | ・発展的な学習になるように、教材ごとに「つながる 広がる」を設け、自らの生き方や生活に置き換えて考えられるようになっている。巻末には「考えるためのツール」があり、6年を通じた指針が示されている。 | ・巻末に「学習の振り返り」のページが掲載され、学期毎や一年間の自分自身の成長について考えられるよう構成されている。また、切り取り式のシートになっており、蓄積できるよう工夫されている。   | ・児童から考えを引き出して深めていく様々な手立てを「考えるヒント」のページで示している。巻末に1時間ごとに振り返りを記録する「学びの記録」があり、学年に応じた振り返り方ができるように配慮されている。 |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等    |           | ・全ての教材にQRコードが用意されており、朗読音声、スライドショー、デジタルノートが使用できる。多様な児童に対応できるよう準備されている。                             | ・巻頭に「学び方」や「学習の広げ方」を掲載し、児童が主体的に学習できるよう工夫されている。目次に、内容ごとのマーク表示や関連する教材を色分けする等、視覚的に判別できるよう配慮されている。 | ・どの教材も1時間の学びの構成が捉えやすくなっており、児童が見通しをもって学ぶことができる。挿絵の画風が温かい印象を受ける。                                      |
| 5 印刷・造本等            |           | ・AB判を採用し、読みやすくゆったりとしたレイアウトになっている。余白も2cmと平均的なものになっている。見やすく読み間違えにくいフォントが採用されている。                    | ・紙面は十分な余白があり、ゆったりとしたレイアウトとなっている。AB判。行間を広くし、可読性の高いフォントを使用するなど読みやすいよう配慮されている。                   | ・B5変型判を採用しており、机上で収まりのよいサイズの教科書である。フォントやデザインにおいても、読みやすく使いやすい。  |

| 発行者<br>観 点          |           | 日本文教出版  | 光文書院  | Gakken   |
|---------------------|-----------|---|---|--|
| 1 学習指導要領との関連        |           | ・教材末の「学習の手引き」には、児童が様々な物事を見つめ、多面的・多角的に考え、道徳的価値について自分自身の考えを深めていけるよう工夫されている。                   | ・各教材の冒頭に「導入」、末尾に「かんがえよう」「まとめよう」「ひろげよう」が設置され、授業の目的や流れが明確になっている。      | ・多岐にわたる豊富なテーマを取り扱い、現代的課題に対して児童の意欲・関心を高め、主体的に考え、議論することができるような工夫がされている。  |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |           | ・自己の生き方についての考えを深める多種多様な教材を掲載しており、自ら高め、その力をこれからの社会に生かしていけるよう配慮されている。                         | ・子ども自身が「なりたい自分」をイメージできるようにするために、オリエンテーションの中で、育てたい4つの観点が提示されている。     | ・人としての在り方・生き方を考えさせられるよう、教材を自分事として捉えやすくするための工夫や配慮がされている。                |
| 3<br>内<br>容         | (1) 内容の選択 | ・児童の発達段階を踏まえ、内容項目がバランスよく配置されている。現代的な課題はいじめや情報モラルなど、多様な教材を選択されている。                           | ・幅広い知識と教養を身につけるため、クラスや学校生活など、自分事として考えやすい教材が用意されている。                 | ・生命の尊さ、いじめ、情報モラル、世界で活躍する人物など、現代的課題について取り上げた教材をバランスよく配置している。            |
|                     | (2) 内容の程度 | ・役割演技や動作化など、体験的な学習を設けることで、一つの考え方に偏らず、多面的・多角的に考えながら道徳的価値についての考えを深められるよう配慮されている。              | ・多面的・多角的に考えを深めることができるように、発達段階に応じた思考ツールの活用方法が掲載されており、考えを視覚化することに役立つ。 | ・身近な話題を取り上げた教材が多く、自分事として捉えやすく、自己を見つめ、多面的・多角的に考えたり話し合ったりしやすくなっている。      |
|                     | (3) 内容の構成 | ・別冊「道徳のノート」は、毎時間同じ構成で記録を残すことで自分の成長を継続的に実感できるよう工夫されていたり、保護者記入欄を設けて、家庭との連携が図れるよう配慮されていたりしている。 | ・「生命の尊厳」「自然」「伝統と文化」「スポーツ」といった現代的な課題を扱った教材が、発達段階を考慮しながら全学年に掲載されている。  | ・教材からつなげて考えを深められるよう「心のパスポート」を配置しており、自己の生き方について主体的に考えていくことができるようになっている。 |
| 4 表記・表現及び使用上の便宜等    |           | ・巻頭の「学び方」は、写真を効果的に使用しており、学習の視点を視覚的に捉えることができるよう配慮されている。                                      | ・「かんがえよう」が大きく表記され、見やすくわかりやすいよう配慮されている。1～3年生は総ふりがなになっている。            | ・挿絵や写真、マークなどの色合いが鮮やかで、視認しやすく、児童が読みたくなるような紙面の工夫がされている。                  |
| 5 印刷・造本等            |           | ・AB判を採用し、挿絵や写真、図を大きく掲載している。また、全教材が見開きで構成されており、学習しやすい造りとなっている。視認性の高いフォントで読みやすい。              | ・AB判で、余白を最小限にして紙面を有効活用している。フォントも読みやすい。                              | ・AB判でゆったりとした紙面構成になっている。行間も十分にあり、児童にとって読みやすい。フォントも読みやすく配慮されている。         |